

平成 30 年度

事業報告書

社会福祉法人 御荘福祉施設協会
特別養護老人ホーム 自在園
ユニット型特別養護老人ホーム 自在園
短期入所生活介護事業所 自在園
デイサービスセンター 自在
グループホーム みしょうの里
居宅介護支援事業所 自在園
成年後見等受任事業
自在園 太陽光発電所

《 目 次 》

【平成30年度事業報告書】

1. 社会福祉法人御荘福祉施設協会	1
2. 特別養護老人ホーム自在園 ユニット型特別養護老人ホーム自在園	4
3. 短期入所生活介護事業所自在園	16
4. デイサービスセンター自在	17
5. グループホームみしょうの里	23
6. 居宅介護支援事業所自在園	30
7. 専門委員会	
① 介護事故防止（リスクマネジメント）委員会	38
② 身体拘束・高齢者虐待防止委員会	39
③ 感染症予防委員会	40
④ 看取り介護委員会	42
⑤ 褥瘡防止対策委員会	44
⑥ 機能訓練委員会	45
⑦ 摂食・口腔ケア委員会	47
⑧ 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会	51
⑨ 排泄ケア委員会	52
⑩ 衛生委員会	53
⑪ 災害対策委員会	54
⑫ 働き方改革委員会	55
8. 成年後見等受任事業	56
9. 自在園太陽光発電所	57

〔事業報告書の附属明細書〕

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

平成 30 年度 御荘福祉施設協会 事業報告書

法令を遵守しながら、法人の経営理念に基づき健全な事業経営に取り組みました。

1 経営の安定化と財務規律の強化

- ① 中・長期的収支動向、30 年度経営分析を今年も実施した結果、いずれの会計においても、効率的かつ適正な運営と業務省力化を図り、総合性・安全性・収益性・活動性・効率性・成長性共に安定した経営が図れているものと思われまます。その結果、今年度も社会福祉充実残額は発生しておりません。

2 経営組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性の向上

- ① 法人組織・体制の見直しと権限や責任の明確化を図り、理事会を 5 回、評議員会を 1 回開催し、迅速な案件の協議等を行いました。
- ② 監事監査を 5 月と 1 月に実施しました。又、5 月・8 月・11 月・2 月に指吸会計センター株式会社による会計指導を受け、会計事務の健全化を図りました。今後も法人運営の適正化等、充実した監査内容を検討していきたいと思ひます。
- ③ インターネットにより広く一般の方の閲覧が容易に可能となるよう情報公表が義務付けられており、例年通り当法人のホームページを始め、全国社会福祉法人経営者協議会・会員法人情報公開ページにも経営情報を登録し、経営の透明化を図っております。
- ④ 8 月に法人本部、自在園、ユニット型自在園（短期入所を含む）、9 月にはまゆう保育所に愛媛県保健福祉課による指導監査が行われ、指摘事項については速やかに改善を行いました。又、他の事業所については、自己点検表を活用し業務手順等の再確認を行いました。

3 安全管理

- ① 利用者が安全で安心できる快適な生活環境を確保するため、建物や設備の管理、保守点検を行いました。又、介護事故予防委員会、感染症予防委員会等の定期的開催、安心マニュアルの見直し等、予防体制や対応策を検討し、職員への周知徹底を行いました。

4 人材の育成

- ① 処遇改善加算や補助金等を活用し、キャリアパス制度に基づき職員処遇の向上に努めました。また、今年度も正規職員登用試験を行い、4 名を 31 年度正規登用としました。
- ② 施設内の職員研修会、各種の外部研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めました。
- ③ 働き方改革関連法の改正に伴い、当法人においても働き方改革委員会を立ち上げ、リフレッシュ休暇の導入や連続休暇の取得の促進等、働きやすい職場づくりを検討しました。また、次世代法における第 4 期一般事業主行動計画、女性活躍推進法における第 1 期一般事業主行動計画を策定、公表して内外へのアピールを行いました。
- ④ 職員の雇用状況は安定しております。年度中途に自己都合による退職者が介護事業において 3 名ありました。年度末には介護事業 6 名、保育事業 3 名の退職がありましたが、いずれも雇用契約期間満了時に更新を希望しない旨の申出によるものです。
なお、法人全体の実質的な離職者は 12 名で離職率は 8.76%、29 年度の 6.25%よりも若干増加しておりますが、全国平均 14.5%（厚労省平成 29 年雇用動向調査「医療・福祉」）を大幅に下回っております。

5 サービス提供の向上

- ① 法人として、現場でサービスを担う職員に対して適正な職員処遇を行い、誇りと働きがいのある職場、専門性の高い職員の構築をすることがサービスの向上に繋がっていくと思われま。今後も信頼される良質なサービス提供を継続できるよう取り組んでいきたいと思ひます。
- ② 防災、減災対策を推進し、利用者の安心と安全を守るため、愛南町地域介護・福祉空間整備等補助金を活用してグループホームみしょうの里にインバータ発電機 1 台を購入しました。

6 地域貢献活動の推進

- ① 施設が地域福祉の拠点となるよう、四季折々の行事を通して積極的に地域住民との関わりを持つと共に、ボランティアや実習生の受入等、地域に開かれた施設づくりに努めました。
- ② 社会福祉法により地域における公益的な取り組みが義務付けられ、社会福祉法人の存在意義を地域へアピールするために、町内 4 法人と連携して、次世代育成のための福祉教育ハンドブックの作成や、小中高を対象とした夏休みボランティア、福祉体験学習等を行いました。
- ③ 成年後見等受任事業は、10 月より 1 名受任しております。
- ④ 太陽光発電事業は天候により左右されますが、昨年度並みのクリーンエネルギーの供給や環境貢献ができました。

(1) 評議員会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		評議員	監事	
第 1 回	6 月 13 日	8 名 (欠席 2 名)	2 名 (欠席なし)	第 1 号議案 平成 29 年度事業報告について 第 2 号議案 平成 29 年度決算報告について 第 3 号議案 社会福祉充実計画について 第 4 号議案 理事及び監事の報酬の額について 第 5 号議案 その他

(2) 理事会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		理事	監事	
第 1 回	5 月 29 日	9 名 (欠席なし)	2 名 (欠席なし)	第 1 号議案 平成 29 年度事業報告について 第 2 号議案 平成 29 年度決算認定並びに監事監査報告について 第 3 号議案 社会福祉充実計画について 第 4 号議案 理事及び監事の報酬の額 (案) について 第 5 号議案 評議員会の日時及び場所、目的である事項の決定について 第 6 号議案 その他
第 2 回	9 月 25 日	9 名 (欠席なし)	2 名 (欠席なし)	第 1 号議案 平成 30 年 7 月豪雨への対応の報告について 第 2 号議案 平成 30 年度各会計補正予算(案)について 第 3 号議案 運営規程の一部改正について 第 4 号議案 就業規則等の一部改正 (案) について 第 5 号議案 その他
第 3 回	12 月 17 日	9 名 (欠席なし)	2 名 (欠席なし)	第 1 号議案 愛媛県指導監査指摘事項について 第 2 号議案 入居者等慶弔規程の制定(案)について 第 3 号議案 運営規程の一部改正(案)について 第 4 号議案 その他 報告事項 1 理事長の職務の執行状況の報告について 報告事項 2 その他

第4回	2月20日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	第1号議案 砂防ダム建設に伴うその他財産の一部処分について 第2号議案 次期役員改選について 第3号議案 その他
第5回	3月26日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	第1号議案 平成30年度各会計補正予算(案)について 第2号議案 平成31年度事業計画(案)について 第3号議案 平成31年度資金収支予算(案)について 第4号議案 施設運営規程の一部改正(案)について 第5号議案 就業規則等の一部改正(案)について 第6号議案 御荘福祉施設協会役員候補者の推薦案について 第7号議案 その他

(3) 監事監査の状況

回数	開催日	出席		監 査 内 容
		監 事		
第1回	5月21日	2名		<ul style="list-style-type: none"> ・理事の業務執行状況 ・法人の財産管理状況 ・法人及び施設の業務執行状況 ・法人及び施設の会計状況 ・その他の状況
第2回	1月28日	2名		<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度第3四半期までの各会計の財務に関する事務の執行状況 ・各事業所の実地監査 ・利用者預かり金の管理状況

(4) 役員研修等の状況

開催日	出席者	研 修 内 容	場 所
参加なし			

(5) 職員の採用・異動・退職等の状況

事業所	前年度末		採用	異動		中途退職	年度末職員数	増減	年度末退職者	参考(休職取得者)		
	職員数	退職		増	減					病休	産育	介護
自在園	82	0	5	3	5	3	82	±0	6	0	0	0
デイサービス	10	0	0	2	2	0	10	±0	0	0	0	0
居宅支援事業所	4	0	0	0	0	0	4	±0	0	0	0	0
グループホーム	15	0	0	4	2	1	16	+1	0	0	1	1
はまゆう保育所	27	6	3	0	0	0	24	-3	3	3	1	0
おれんじくらぶ	4	0	0	0	0	0	4	±0	0	0	0	0
計	142	6	8	9	9	4	140	-2	9	3	2	1

※ 退職者及び採用者には、定年退職後の再雇用者を含みません。
 ※ 年度末職員数には、休職者・年度末退職者を含みます。

平成 30 年度 特別養護老人ホーム自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、入居者の尊厳と自立支援を目指し地域と共に歩む園づくりを目標に、入居者やご家族の意向に添い、その人の能力を十分発揮し、安心した日常生活が送れるよう適切な介護、相談援助、健康管理、機能訓練、健全な環境づくり等に取り組みました。

快適な環境の中、①笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護②安全で安心の暮らしを支援③ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり④職員の和を大切に互いに成長できる職場環境への取り組みを目指し、職員一丸となって取り組みました。詳細は以下の通りです。

1 笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

(1) ケアプラン

サービス提供の基本となるケアプランでは、143 名に 324 回のカンファレンスを開催、そのうち本人出席 218 回 (67.3%)・ご家族出席 236 回 (72.8%) でした。開催時には、各人の一日の生活の流れや提供記録、バイタルや食事・水分摂取表等のデータを開示し情報の共有化を図りながら、ご家族・入居者の意向に沿ったプラン作成に努めました。

退院時には病院でのカンファレンスに出席し、医療機関と入院中の治療経過や退院後の留意点などの共有にて施設計画書に位置づけ、再発防止に努めました。

今後も P D C A サイクルの手順を踏みながら適切な記録やモニタリング、多職種の連携により、自立へ向けた適切な支援を行います。

(2) 介護

日々の暮らしの中で、その人らしさや個人の生活習慣・価値観を大切に、入居者やご家族の思いに寄り添えるよう支援しました。

各職種の専門性を生かしたアセスメントにて、食事・入浴・排泄・整容等、基本的な介護を中心に個々の心身機能に合わせた介助で自立支援に取り組み、各介助時にはプライバシーに配慮しながら声かけや意思確認を行い、安心・安全を提供しました。

コミュニケーションを図る際はユマニチュードの中の「見る」「話す」「触れる」「立つ」を心がけ、入居者に「大切に思う気持ち・優しい気持ち」が伝えられるよう努めました。

(3) レク・行事

趣味や各クラブ活動、イベントや四季折々の行事、外出等を通じ、地域とのふれあいを深め、ゆとりと安らぎ、楽しみのある暮らしを支援しました。

7つのクラブ活動（年間＝4,339名・月平均361.6名）や、ユニットレク（年間＝2,315名・月平均192.9名）、入居者主体の寿会活動、生活機能を最大限に生かしたお手伝い等は、日々の生活に潤いを与え生き甲斐や仲間づくりに繋がりました。四季の行事はご家族や地域の人々の協力を得て、ほぼ計画どおり実施できました。

ユニット毎のバスハイクや「思い出してくてく」等の外出、はまゆう乳幼児保育所や東海小学校との交流、町内のイベントへの参加（年間122回＝254名）、施設での定期的なカラオケ交流会やオカリナ演奏、絵手紙や年賀状教室等、各種団体との交流等で心地よい刺激や楽しみをみつけることができました。

今後も地域との繋がりを大切にニーズに沿った楽しみと生活空間の拡大が図れるよう工夫し

ていきます。

(4) 健康管理及び保健衛生

医療面では嘱託医や協力医療機関との連携を密にして症状変化の早期発見や早期対応等、健康管理に努めました。

胸部レントゲン撮影（126名）、肺炎球菌ワクチン（21名）、褥瘡発症者は延べ5名で内2名は入居前の発症、3月末現在は3名となりました。

感染症対策では全居室にアルコールボトルを設置し手指消毒や手洗いうがいを徹底すると共にインフルエンザの予防接種（入居者109名・職員108名）、外来者の検温（10/1～）、外来者・職員のマスク着用・出勤時の検温（12/1～）、入居者の一日2回の検温（1/5～）、指定場所での面会（1/10～）、次亜塩素酸ナトリウム水による各所の消毒により感染予防に努めました。結果、今年度の入居者の発症はありませんでした。入院治療では年間32名－1036日、主に肺炎、尿路感染症、脳梗塞、骨折等での治療をされました。

介護職員による喀痰の吸引は、32名（60.4%）の介護職員が看護師の指導の下、喀痰吸引や胃瘻注入に関わっています。

(5) 機能訓練

個別リハビリでは、適切なアセスメントに基づいた具体的目標値の設定、記録や時間帯の工夫等で、年間延べ4,344名（昨年度より+274名）が実施できました。

本人の持ちうる能力の活用や日常生活動作訓練の習慣化はもとより、各種体操、音楽・作業・言語療法等もリハビリ項目に位置づけ意欲の向上と身体機能の維持回復に努めましたが、年間を通し介護度が改善した方6名、低下は13名となる等、重度化の傾向がみられました。

離床時や臥床時には体圧分散用具を使用し、ポジショニングを確認することで個々に合った安全で安楽な座位保持に努めました。

(6) 看取りケア

嘱託医と連携を図りながら入居者やご家族の意向に沿い、最期まで穏やかに「その人らしさ」を尊重した看取りケアに各職種と共同で取り組みました。

24時間オンコール体制により14名の方の看取り介護を行い、ご家族よりいい終末が迎えられたと感謝の言葉をたくさんいただきました。

(7) 栄養

栄養ケアマネジメントにより、嗜好や食習慣、嚥下・咀嚼機能や食事摂取量に合わせた食形態・栄養補助食品の提供、適切なシーティング、歯科医師による口腔ケア指導や歯科治療で、経口摂取維持と誤嚥性肺炎の予防に努めました。

定期的なミールラウンドによる経口維持加算の対象者は年間13名で、経管栄養者は3月末で10名（9.1%）、療養食の提供は8名（7.2%）でした。

四季を感じられるメニューの工夫やホーム喫茶、お楽しみクッキングや自在鍋、ビュッフェ形式の行事食等で楽しく美味しい食事の提供に努めました。

2 安全で安心の暮らしを支援

(1) 身体拘束・高齢者虐待防止

介護事故予防、身体拘束・高齢者虐待防止委員会で毎月、不適切事例の検証や検討、基本的

対応等についての研修を行い、事故防止に努めるとともに権利や尊厳を守り親切丁寧な対応で安全で安心できる暮らしを支援しました。ひやり報告は 796 件、インシデント・事故報告は発生件数 32 件（うち受診件数 18 件）で骨折等による町への報告は 16 件でした。センサーマットや衝撃吸収マットの追加購入等でハード面での充実も図りました。

(2) 環境・防災・防犯

愛南町や愛南消防署、愛南警察署の協力で土砂災害や緊急時の応急処置、年 2 回の避難・消火訓練、不審者対応訓練等研修や訓練を行うとともに、西日本豪雨では被災された方々の生活援助ができるよう、物資の提供・運搬や職員の派遣も行いました。今後も SNS での連携体制の整備や愛媛県老協との連携を図り、防災対策の強化に努めていきます。

(3) 自治会活動

寿会総会や毎月の寿会常会の開催で、入居者同士の親睦や融和を図り、よりよい生活が送れるよう支援しました。

(4) 介護機器

今年度は低床電動ベッドや片開き車椅子の更新購入、移乗用ボードの追加購入でノーリフトケアに取り組みました。今後も介護ロボットの導入により、更なる安全な介護や職員の負担軽減を目指していきます。

3 ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり

(1) 家族会との連携

面会では年間延べ 1,109 名の入居者に 5,602 家族－7,875 名の来訪がありました。

家族会活動としては毎月の誕生会（年間 62 家族－93 名）を始め、奉仕活動等年間 21 の事業に対し 979 名の協力がありました。

本人やご家族の希望がある際には、自宅への外出(202 回)や外食・外泊(56 名－86 泊)など、家族との時間を楽しまれました。

ティーディスペンサーの活用等でご家族、外来者と共にくつろげる空間づくりや各家の特色を生かした生活支援ができました。

(2) 関係機関との連携

入居後も生活スタイルが継続できるよう居宅介護支援事業所や各介護サービス事業所より情報収集をし、入退院時にも情報提供や退院時カンファレンスの出席等、情報共有に努め、退院後も県立南宇和病院との電話や訪問での状態確認にて医療・福祉の連携を図りました。

(3) 入所検討委員会

愛南町他各事業所との連携を密にし地域のニーズの把握に努めました。年 4 回の入所検討委員会では入所基準の明確化を図り入所過程の透明化、公平性の確保で円滑に施設入所が出来るよう努めました。

3 月末の待機者は従来型 92 名・ユニット型 42 名（重複申請者 33 名）でした。

新入居者は年間 35 名で、ショート継続からが 13 名で一番多く、続いて自宅が 9 名、GH 等からが 7 名、病院からが 5 名、平均介護度は 4.25 でした。

退所者は年間 35 名で、死亡退所は前年度とほぼ同様の 30 名（施設 24 名・病院 6 名）で死因では老衰 20 名、心疾患 5 名、肺炎 3 名、その他 2 名でした。

一般退所は5名で、継続した入院治療が必要な方が4名、介護度改善によりGHへの施設替えが1名でした。

(4) 相談・苦情

相談苦情では特設人権相談所の開設(22名面接)、愛南町の介護相談員派遣事業、毎月の傾聴ボランティア・こどもボランティアの受け入れ等で風通しの良い施設づくりに努めました。サービスによる苦情が1件ありました。年2回の第三者委員会で更に意識の向上に努めていきます。

(5) ボランティア

地域に開かれた施設を目指すため、各行事へのボランティア依頼、クラブの指導、赤十字奉仕団、南宇和理美容組合散髪奉仕等の受け入れを行いました。実習・施設見学等では年間135名-149日、ボランティアでは定期的な行事協力等、年間142回-1,099名の協力がありました。

(6) 社会貢献活動

4法人共同での福祉教育推進の取り組みとして、小中学校への福祉体験事前学習や夏休みボランティアの受け入れ、地域の担い手養成講座や認知症カフェでのミュージック・ケア等に講師として職員を派遣しました。城辺・御荘夏祭りへ参加する等、地域社会貢献活動にも積極的に取り組みました。

地域交流文化祭こども作品展表彰式のケーブルテレビでの放映にて、地域の方々より自宅でも楽しませていただきました等、好評な意見をいただき、施設での取り組みを地域に向けて幅広く発信することができました。

(7) 広報活動

毎月発行の機関誌自在(320部)や玄関に設置したウェルカムボード等で、ご家族や地域の皆様に施設での暮らしを伝えることで理解や協力が得られたように思います。

4 職員の和を大切に互いに成長できる職場環境への取り組み

(1) 働き方改革

今年度は、働き方改革委員会を立ち上げ、休暇制度の見直し等に取り組みました。希望休暇の受け入れ(年休の消化率は68.7%)、諸制度の活用、パソコンの取替えやユニット日誌のパソコン入力で記録の省力化等、働きやすい職場環境づくりに努めました。

労働安全衛生法に基づくストレスチェックも行いメンタル面でのサポートにも努めました。

今後も一般事業主行動計画の実践へ向け、職場環境の更なる改善に取り組みたいと考えます。

(2) 職員教育・人材育成

委員会活動や毎月の職員研修会、各種会議、新規採用職員研修会等(延べ243回-3,899名)他、県内外の研修等(128回-244名)でチームケアや介護技術の向上、専門知識の習得に努めました。

臨時職員の正規職員登用試験は介護職員4名が挑戦し全員合格しました。介護福祉士国家資格は今年度より実務研修受講を経て2名が合格し、介護プロフェッショナル段位制度も2名がレベル認定を受けることができました。

人事考課制度では自己評価・第一・第二評価、面接等による振り返りや気づきの機会をつく

るとともに、キャリア段位制度の活用で介護力のレベルアップと標準化を図るとともに、全職員への名刺の発行や職員一人ひとりの貴重な意見を集約し施設運営に反映させる等、モチベーションの向上に取り組みました。

今年度は新たに褥瘡マネジメント加算、排せつ支援加算、配置医師緊急対応加算等が新設され専門性を高めるための努力をしました。次年度は多様化するニーズに対応するため、喀痰吸引等研修も計画し、職員一人ひとりのスキルを上げていきます。

入居者やご家族の満足度を高めていくため今一度原点に立ち返り、これまでの実績と経験を基に地域福祉の拠点として使命を再認識し、その人の望む生活、暮らしの実現と地域に信頼され共に歩む施設づくりに向け取り組んでいきたいと思いをします。

平成30年度 事業実績表

No.1

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考	
4	1	辞令交付	昇任4名・正規雇用7名・職階変更2名・異動14名・再雇用2名・委員長3名		
	2	傾聴ボランティア		時岡氏1名来園	
	3	電解水生成装置点検		ホンザキ四国	
	4	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名・県立南宇和病院より2名	
	5	福祉教育推進委員会		愛南町社協	
	8	花まつり	従来型41名・ユニット型16名 (準備) 従来型18名・ユニット型9名	観自在寺三好住職・御詠歌講5名来園	
	11	ミールラウンド	ユニット型1名	南宇和歯科医師会1名	
	11	浄化槽掃除		滝野産業	
	13	オカリナ演奏	空の家9名・杜の家5名	渡邊氏1名来園	
	16	寿会総会	従来型31名・ユニット型17名	事業報告と予算・役員改選他	
	17	傾聴ボランティアおひさま	前年度反省と今後の方針 職員5名	おひさまより3名来園	
	17	詰所預り金金庫事務所に移動			
	18	ミールラウンド	ユニット型2名	南宇和歯科医師会1名	
	23	介護相談員派遣事業オリエンテーション		愛南町より3名来園	
	23	入所検討委員会	委員9名・待機者従来型48名・ユニット型19名検討	待機者従来型131名・ユニット型60名※重複57名	
	24	砂防ダム工事測量開始			
	25	ミールラウンド	多床室1名・ユニット型1名	南宇和歯科医師会1名	
	26	口腔ケア指導	職員9名(従来型4名・ユニット型4名・GH1名)	清水ももこ歯科医院	
	27	デイサービスユニバス修理		サカイ医療	
	29	家族会総会	従来型家族25-32名・ユニット型家族17-21名	事業報告書と予算・園からの連絡他	
	29	誕生会・バイキングを楽しむ会 誕生者11名(従来型6・ユニット型5)	従来型49名(家族21-30名)・ユニット型32名(家族14-23名)	あけぼのホール	
	29	南宇和カラオケ交流会	従来型35名・ユニット型19名・家族1-1	南宇和カラオケ愛好会13名来園	
	5	1	野菜の植え付け	従来型4名・ユニット型個室14名	
		2	ゆびすい会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園
		2	傾聴ボランティア		時岡氏1名来園
		2	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名
		4	介護職員1名面接	31年4/1より採用	
		9	バラ展見学	多床室11名・職員4名	旧東海保育所
		9	ミールラウンド	多床室1名・ユニット型2名	南宇和歯科医師会1名
10		成年後見申し立てについて情報提供		愛南町より2名来園	
11		オカリナ演奏	空の家12名・杜の家8名	渡邊氏他1名来園	
11		バラ展見学	ユニット型個室6名・職員2名	旧東海保育所	
13		母の日・誕生会 誕生者3名(従来型3名)	従来型46名(家族2-3名)・ユニット型31名(0名)	あけぼのホール	
13		カラオケ交流会	従来型43名・ユニット型20名みしょうの里10名	南宇和カラオケ愛好会より16名来園	
15		宇和島高等専門学校来訪		専門学校より2名来園	
16		ミールラウンド	ユニット型2名	南宇和歯科医師会1名	
17		お楽しみクッキング	風の家10名・花の家15名	五目寿司	
19		衣料品販売		天狗屋	
19~20		さつき・あじさい&写真・絵手紙展	多床室10名・職員4名・個室6名・職員2名	御荘文化センター	
20		受水槽掃除		四国クリーンサービス	
21		監事監査		監事2名来園	
22		傾聴ボランティア開始		おひさまより1名来園	
22		介護職員1名面接			
23		船越保育園来訪	従来型33名・ユニット型18名	船越保育園より園児5名・職員2名来園	
23		ミールラウンド	多床室1名	南宇和歯科医師会1名	
25		城辺みしま荘運動会	従来型11名・ユニット型4名・職員7名	城辺みしま荘	
25		障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	
25		お楽しみクッキング	杜の家7名・空の家18名	五目寿司	
28		避難・通報訓練	入居者88名・職員46名	愛南消防署2名	
28		お楽しみクッキング	夢の家9名・海の家10名	お好み焼き	
29		GH運営推進会議	委員7名・職員7名	入居者の状況・外部評価他	
29		理事会	理事9名・監事2名・職員12名	平成29年度事業報告他	
29		介護相談員派遣事業	デイサービス	介護相談員2名来園	
31		口腔ケア指導	職員10名(従来型4名・ユニット型4名・栄養士1名・GH1名)	清水ももこ歯科医院	
31	砂防ダム用地測量立会の件で打ち合わせ		清水竹正事務所より1名来園		
31	辞令交付	退職1名	ユニット型特養		
31	ティーディスペンサー点検		ホンザキ四国		
6	1	法人貢献運営委員会	委員8名	受任について	
	1	辞令交付	採用1名・異動1名	採用従来型特養・ユニット型特養へ	
	2	傾聴ボランティア		時岡氏1名来園	
	3	お楽しみクッキング	虹の家7名・月の家8名	五目いなり寿司	
	4	4法人愛南町福祉教育推進委員会	南宇和高校福祉教育打ち合わせ	愛南町社協へ職員1名	
5	土砂災害パトロール		愛南土木3名・愛南町防災課1名・消防署1名・警察署1名		

平成30年度 事業実績表

No.2

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
6	6	床補修及び洗浄ワックス他下見		四国クリーンサービス
	6	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名
	6	富士産業四国事業部長来訪		
	7	大建設計来訪	補修箇所確認	大建設計より1名来園
	8	オカリナ演奏	空・杜の家27名	渡邊氏他1名来園
	8	リフトバス車検	自在園	御荘マツダ
	8	4法人愛南町福祉教育推進委員会	夏ボラ打ち合わせ	愛南町社協へ職員1名
	11	介護相談員派遣事業	空の家	愛南町より2名来園
	13	ミールラウンド	多床室1名・個室2名	南宇和歯科医師会1名
	13	4法人愛南町福祉教育推進委員会	夏ボラ打ち合わせ	県立南宇和高校へ職員1名
	13	簡易専用水道検査		
	13	評議員会	評議員8名・監事2名・職員8名・理事1名	平成29年度事業報告他
	15	辞令交付	異動1名	ユニット型特養→GH
	15	砂防ダム境界線確認	理事長他2名立会	土地家屋調査士清水竹正事務所
	17	父の日・誕生会 誕生者10名(従来型8・ユニット型2)	従来型52名(家族3-5)・ユニット型34名(家族12)	あけぼのホール
	17	愛媛県民舞踊会・四国民舞輪の会・ようダンシングチーム交流会	従来型46名・ユニット型18名	愛媛県民舞踊会7名・四国民舞輪の会4名・ようダンシングチーム5名来園
	19	傾聴ボランティアおひさま		2名来園
	19	冷蔵庫1台購入	杜の家	宮下テレビ
	20	ミールラウンド	個室2名	南宇和歯科医師会1名
	20	花の家居室修理の下見		大建設計1名・南予建設2名来園
	20	布団引取り		四国医療サービス
	21	施設演芸交流会(自在園)	従来型45名・ユニット型15名 南楽荘22名・一本松荘22名・みしま荘15名・柏寿園14名	愛媛民謡同好会より3名
	21	介護相談員派遣事業		愛南町より2名来園
	23	御荘中学校職場体験オリエンテーション		生徒2名・教員2名来園
	25	介護職員1名面接		
	26	4法人愛南町福祉教育推進委員会	児童7名	篠山中学校へ職員1名
	26	認知症カフェロバさん家	ミュージックケア	職員2名派遣
	26	軽トラック車検		御荘マツダ
	27	土砂災害避難訓練	191名(入居者141名・職員50名)	愛南町防災対策課より1名来園
	27	民生児童委員御荘支部来訪	清掃奉仕	委員16名・事務局1名来園
	27	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名
	27	ディサービスハイエース車検		御荘マツダ
	28	口腔ケア指導	職員9名(従来型4名・ユニット型2名・栄養士1名・看護1名・GH1名)	清水ももこ歯科医院
28・29	塗装工事	床	四国クリーンサービス	
28	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者2名来園	
29	施設入口水路増水国道にあふれる	現場視察	愛南町防災対策課・消防署・愛南土木事務所	
29	夏季賞与支給	正規職員76名・臨時職員32名		
30	辞令交付	退職1名	GH	
7	1	衣料品販売		天狗屋
	1	辞令交付	採用1名・異動1名	採用従来型特養用・ユニット型特養へ
	2~5	御荘中学校職場体験学習	生活介助・ケーブルテレビ取材	3年生2名・巡回指導教員1名
	2	PHS修理・ナースコール修理	夢の家・空の家	南海放送音響照明
	3	赤十字奉仕団来訪	従来型24名・ユニット型16名	赤十字奉仕団11名・事務局1名来園
	3	裏山の千両移植		
	4	夏の絵手紙教室	従来型21名・ユニット型14名	西海郵便局より2名来園
	4	ミールラウンド	多床室1名	南宇和歯科医師会1名
	4~6	エアコン点検・修理		三菱電機ビルテクノサービス
	4	引き戸点検・修理	個室	岡田建材
	5	県立南宇和病院より来訪	地域連携室より退院者の様子伺い	看護師1名
	5	オカリナ演奏	空の家16名・杜の家10名風の家3名花の家8名	渡邊氏他1名来園
	6	宇和島家庭裁判所より来園	新規成年後見申し立て	調査官1名来園
	7~8	洪水警報・土砂災害警報・避難勧告発令	みじょうの里入居者全員あけぼのホールに避難	
	9	4法人愛南町福祉教育推進委員会	夏ボラ打ち合わせ	愛南町社協へ職員1名
	9	介護相談員派遣事業		相談員2名来園
	9	ナースコール修理	空の家汚物処理室横のパブリックトイレ	南海放送音響照明
	9	西日本豪雨老施協災害協定支援物資運送	生活用水・飲料水・使い捨て手袋・紙おむつ他	西予市野村町へ職員2名
	10	竹そうめん	空の家19名・杜の家16名	
	11	平城小学校来訪	施設見学と各ユニットでのふれあい	平城小学校4年生52名教員3名来園
	11	ヘルストロン点検		
11	ミールラウンド	多床室1名・個室2名	南宇和歯科医師会1名	
12	西日本豪雨老施協災害協定支援物資運送	紙コップ・割り箸・濡れティッシュ・サランラップ他	宇和島市吉田町へ職員2名	
12	大雨被害にかかる満倉地区ボランティア	職員9名	愛南町社協より要請	

平成30年度 事業実績表

No.3

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考	
7	15	七夕の集い・カラオケ交流会	従来型42名・ユニット型21名	南宇和カラオケ愛好会18名来園	
	16	誕生会 誕生者9名(従来型8・ユニット型1)	従来型48名(家族5-7)・ユニット型36名(家族1-2)	あけぼのホール	
	17	傾聴ボランティアおひさま		1名来園	
	18	ミールラウンド	多床室1名・個室2名	南宇和歯科医師会1名	
	18	4法人愛南町福祉教育推進委員会	生徒77名・教職員8名・社協職員4名	職員1名御荘中学校へ	
	18	ティーディスペンサー移動	あけぼのホール→玄関ホールへ		
	19	消火訓練・消防設備点検	消防設備説明 消火訓練職員8名	南宇総合防災より2名来園	
	19	4法人愛南町福祉教育推進委員会	地域の担い手養成研修会・住民33名・支援センター2名	自在園にて・社協4名・職員3名	
	22	竹そうめん	夢の家9名・海の家10名・虹の家8名・月の家9名	各ユニットリビング	
	22	介護相談員派遣事業		相談員2名来園	
	23	G H運営推進会議	委員7名・入居者2名・職員5名	外部評価・大雨洪水警報による一時避難他	
	25	苦情処理第三者委員会	職員11名・第三者委員2名	苦情相談事例・事故報告他	
	25	入所検討委員会	委員9名・待機者従来型38名・ユニット型12名検討	待機者従来型120名・ユニット型51名※重複49名	
	25	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名	
	25	柏寿園納涼大会	職員1名参加	柏寿園	
	25	職員夕涼み会	職員76名	青い国ホテル	
	25	夏ボラ高校生	空の家2名	高校生	
	25	定期査察	愛南消防署	2名来園	
	26	御荘診療所夏祭り		職員5名ボランティア参加	
	27	竹そうめん	風の家17名・花の家17名	各ユニットリビング	
	28	宇和島高等専門学校訪問指導	障害者雇用支援	担当者1名来園	
	28~29	ワックス掛け		四国クリーンサービス	
	29	台風12号	宮谷邸横の調整池		
	31	口腔ケア指導	職員10名(従来型4名・ユニット型4名・栄養士1名・GH1名)	清水ももこ歯科医院	
	30	夏ボラ御荘中学校	夢の家海の家1名	御荘中学校2年生	
	30	夏ボラ河原学園	空の家	学園より1名来園	
	8	1	精霊棚飾り付け		新仏29名
		1	ミールラウンド	多床室2名・個室2名	南宇和歯科医師会1名
		2	傾聴ボランティア		1名来園
		2	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者2名来園
		2	夏ボラ南宇和高校		南宇和高校生徒2名
		4	成年後見事業1名受任		
		5	城辺夏祭り	職員24名参加(しまゆう職員2名)	
6		施設見学		広域事務組合光来園より5名来園	
8		初盆供養29名供養	従来型14名・ユニット型6名・遺族22-58名・家族3-7名	観自在寺御詠歌講15名	
8		盆踊り大会	従来型50名(家族25-39名)・ユニット型31名(家族13-34名)・遺族11-44名	ボランティア介護・踊り・バザー他23団体353名	
8		太陽光発電復旧作業	配電線事故による停止	四国電気保安協会	
9		城辺みしま荘納涼大会	職員21名参加	城辺みしま荘へ訪問	
9		会計指導		ゆびすい会計センターより4名来園	
11		こどもボランティア		小学生1名来園	
12		こどもボランティア		小学生1名・中学生1名来園	
13		こどもボランティア		小学生2名来園	
16		こどもボランティア		小学生2名来園	
16		ソファ1台購入	花の家リビング	ビッグウッド(杜・花の家ソファ一処分)	
16		介護機器購入	オパール1台・シルバーカー2台・スイング車椅子7台	福岡メディカル	
16		介護機器購入	歩行器2台・移乗用ボード3枚	福岡メディカル	
17		成年後見事業1件引継ぎ		地域包括支援センター	
18		アルトバン・ミライース車検	居宅	御荘マツダ	
19		誕生会 誕生者8名(従来型5・ユニット型1)	従来型48名(家族4-6)・ユニット型36名(家族2-3)		
20		障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者2名来園	
21		御荘祭り	職員26名・はまゆう4名参加	愛南サンパレード優勝	
22		医療施設と施設・グループホーム等の交流会			
22		ミールラウンド	多床室2名・個室1名	南宇和歯科医師会1名	
23		県指導監査		監査グループより3名来園	
24		太陽光発電復旧作業	台風通過時瞬間停電による停止	四国電気保安協会	
26		満倉地区夏祭り			
27		介護職員1名面接			
27~31		大学生介護等体験事業		愛媛大学教育学部より1名	
28		御荘中学校職場体験学習反省会	交流会従来型40名・ユニット型28名	3年生2名・巡回指導教員1名	
29	口腔ケア指導	職員10名(従来型5名・ユニット型4名・栄養士1名)	清水ももこ歯科医院		
30	オカリナ演奏	空の家11名・杜の家7名	渡邊千寿氏来園		
8/10-8/20	盆帰省奨励	従来型5名・ユニット型6名			
9	2	傾聴ボランティア		1名来園	

平成30年度 事業実績表

No.4

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
9	2	こどもボランティア		小学生1名来園
	2	ホーム喫茶	従来型37名・ユニット型31名	おはぎ・かき氷・アイスクリーム・クリームソーダー
	5	一日孫の日訪問	従来型3名・ユニット型9名・職員3名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
	6	一日孫の日訪問	従来型12名・職員5名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
	10	南宇和理美容組合散髪奉仕	従来型27名・ユニット型13名	理美容組合より8名来園
	10	特設人権相談所開設	ユニット型22名	人権擁護委員4名来園
	10	竹本医院嘱託医委託契約		
	12	ミールラウンド	個室2名	南宇和歯科医師会1名
	16	敬老会・誕生会 誕生者15名(従来型6・ユニット型9)	従来型52名(家族19-25)・ユニット型35名(家族16-21)	100歳以上の高齢者4名(従来型2名・ユニット型2名)
		敬老会・交流会	従来型37名(家族3-5)・ユニット型25名(家族1-1)	
	16	家族会奉仕活動	46家族61名(従来型27-37名・ユニット型19-24名)	各家の清掃他
	18	避難訓練	従来型53名・ユニット型33名・職員81名	愛南消防署2名
	19	南宇和仏教会講話	従来型36名・ユニット型 名	法性寺 三好真一住職来園
	19	ミールラウンド	個室1名	南宇和歯科医師会1名
	20	図書室施設整備		南予建設
	21	ハイエース車検	ディリフト	御荘マツダ
	21	法人会より来園		1名来園
	23	福浦地区交流会	多床室37名・個室25名	福浦地区より15名来園
	25	エレソル設置		BuoNo(株7)
	25	理事会	理事9名・監事2名・職員5名	平成30年7月豪雨への対応の報告他
	26	ミールラウンド	多床室1名・個室2名	南宇和歯科医師会1名
	26~28	インターシップ	南宇和高校2年生	
	26	口腔ケア指導	職員10名(従来型4名・ユニット型4名・栄養士1名・GH1名)	清水ももこ歯科医院
	26	GH運営推進会議	委員5名・職員4名	避難訓練・クリスマス会
	27~28	職員健康診断	特養77名・ディ10名・GH14名・居室4名	愛媛県総合保健協会
	27	オカリナ演奏	杜の家12名・空の家13名	渡邊千寿氏他1名来園
	28	肺炎球菌ワクチン	多床室11名・個室10名	
	28	アビリティセンター1名面接		愛媛県介護雇用プログラム推進事業
	29	4法人愛南町福祉教育推進委員会	夏ボラ振り返り	一本松山村開発センターへ職員1名
	30	辞令交付	退職1名	従来型特養
30	台風24号襲来			
10	1	辞令交付	採用1名・異動2名	採用従来型特養・ユニット型特養、従来型特養へ
	1	辞令交付	昇給66名・雇用契約書更新36名	
	1	次世代法に基づく第4期一般事業主行動計画策定	期間：H30.10.1~R03.3.31	愛媛労働局へ提出
	1	女活法に基づく第1期一般事業主行動計画策定	期間：H30.10.1~R03.3.31	愛媛労働局へ提出
	1	外来者の検温開始	インフルエンザ感染予防	感染症予防委員会
	2	傾聴ボランティア		1名来園
	2	特殊建築物の定期調査報告における要是正カ所の点検		
	3	柏寿園運動会	従来型8名・ユニット型6名・職員7名	柏寿園へ訪問
	3	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名
	5	愛媛労働局より来訪	男女雇用均等法・次世代育成支援対策推進法に基づく取り組み内容の確認	職員1名
	6	運動会	従来型45名(家族18-27名)・ユニット型32名(家族14-27名)	東海小学校児童9名・教員5名
	9	非常用発電機蓄電池及び消耗部品交換工事		(株)四国電工
	10	県立病院地域連携室より来訪		地域連携室より1名来園
	11	はまゆう乳幼児保育所遠足	交流会(従来型27名・ユニット型17名)	自在園庭園・あけぼのホール園児47名・保護者63名職員23名来園
	11	衣類乾燥機購入	風の家	宮下テレビ
	11	衣類乾燥機修繕	花の家	宮下テレビ
	13	製氷機・電解水生成装置定期検査		ホシザキ四国
	13	一本松中学校福祉体験学習	生活介護他	3年生10名・教員1名来園
	14	誕生会 誕生者10名(従来型5・ユニット型5)	従来型34名(家族1-2名)・ユニット型35名(家族4-5名)	あけぼのホール
	14	カラオケ交流会	従来型34名・ユニット型32名	南宇和カラオケ愛好会より16名来園
	15	平城小学校来訪	従来型26名・ユニット型21名	平城小学校4年生51名教員3名来園
	15~20	自在園外壁防止改修工事		南予建設
	15	お楽しみクッキング	海の家8名・夢の家8名	お好み焼き
	17	傾聴ボランティア		おひさまより1名来園
	17	ミールラウンド	個室1名	南宇和歯科医師会1名
	19	お楽しみクッキング	風の家17名・花の家14名	五目寿司
19	法人会より来園		1名来園	
19	こども作品展 作文審査	出品36点…入選12点	審査員3名来園	
19	職員親睦バレー大会	職員45名参加	B & G 海洋センター	
21	辞令交付	産休1名	GH	
21	お楽しみクッキング	虹の家9名・月の家9名	お好み焼き	
22	入所検討委員会	委員7名・待機者従来型38名・ユニット型12名検討	待機者従来型109名・ユニット型43名※重複41名	

平成30年度 事業実績表

No.5

月	日	行事名	実施状況	備考
10月	22	掛け布団引き取り・納品		四国医療サービス
	24	ミールラウンド	多床室2名・個室1名	南宇和歯科医師会1名
	25	こども作品展 絵画審査	出品41点…入選12点	審査員3名来園
	26	GH運営推進会議	委員5名・職員4名	避難訓練・外部評価の取り組み・文化祭他
	27	第1回活き生きソフトバレー大会	職員9名参加	B & G海洋センター
	28	お楽しみクッキング	空の家20名・杜の家15名	五目寿司
	31	口腔ケア指導	職員9名(従来型4名・ユニット型4名・GH1名)	清水ももこ歯科医院
11月	1	辞令交付	異動1名	従来型特養→GHへ
	2	地方祭	従来型25名・ユニット型17名	城辺下組唐獅子15名
	2	地方祭	従来型24名・ユニット型19名	蓮乗寺唐獅子12名
	2	地方祭	従来型26名・ユニット型14名	一本松唐獅子14名
	2	傾聴ボランティア		1名来園
	3	地方祭	従来型30名・ユニット型25名	満倉地区牛鬼・四つ太鼓・子供神輿44名
	3	地方祭	従来型29名・ユニット型22名	八幡野五ッ鹿12名
	3	地方祭	従来型25名・ユニット型19名	節崎唐獅子14名
	3	地方祭	従来型33名・ユニット型24名	平城五常会五ッ鹿10名
	3	地方祭	従来型31名・ユニット型24名	城辺上組八ッ鹿20名
	4	地方祭	従来型25名・ユニット型17名	貝塚五ッ鹿11名
	5	はまゆうお祭りごっこ	従来型6名・ユニット型6名・職員6名	はまゆう乳幼児保育所訪問
	6	年賀状づくり	従来型19名・ユニット型16名	西海郵便局より2名来園
	6	エレソル来園		電気料金削減提案
	6	伊予基準寝具来園		
	7	施設演芸交流会(柏寿園)	従来型6名・ユニット型4名・職員7名	愛媛民謡同好会より2名
	7	インフルエンザ予防接種	従来型56名・ユニット型38名・職員名	浜口医院
	7	南予地方局地域福祉課来園	生活保護受給者1名面接	南予地方局地域福祉課1名来園
	7	NTTドコモ電波改善調査		風の家にレピータ設置
	7	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名
	8	愛媛県知事選挙不在者投票	多床室25名・個室14名	
	8	松本クリニック松本院長来園	愛南町の医療体制について	
9	傾聴ボランティア		1名来園	
11	誕生会 誕生者2名(従来型2)	従来型47名(家族0)・ユニット型37名(家族0)	あけぼのホール	
14	御荘中学校福祉体験学習	生活介護他	2年生11名・巡回指導教員1名	
14	外部水道設備調査		重松兄弟設備	
15	洗濯機新調		宮下テレビ	
15	ゆびすい会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園	
20	傾聴ボランティア		1名来園	
22	文化祭趣味の作品審査	従来型9名・ユニット型9名	家族会 提供品35名・作品2名・手伝い4名・ふれあい発表会3名	
23	地域交流文化祭 園内表彰	従来型17名・ユニット型10名・ボランティア3名	表彰 受賞者17名(従来型11名・ユニット型6名)ボランティア3団体	
23	こども作品展表彰	従来型8名・ユニット型7名・入賞者17名	表彰児童の家族他	
23	ふれあい発表会	従来型26名・ユニット型20名	ハーソフア・職員名園遊会加工・愛媛県園遊会・東海小学校・宮崎園遊会・四国民謡の会・瑞穂小学校	
23	提供品・食品バザー他	当日参加 従来型家族30-47名・ユニット型家族26-66名	はまゆう乳幼児保育所・家族会・愛南漁協女性部他322名	
27	認知症カフェ講師派遣	ロバさんの家ミュージックケア	職員2名	
27	GHセレナ納車		いよぎんリース(株)	
28	ミールラウンド	多床室2名・個室1名	南宇和歯科医師会1名	
29	宇和島高等専門学校・きら来訪	障害者雇用支援	担当者2名来園	
30	オカリナ演奏	空の家15名	渡邊千寿氏他1名来園	
30	口腔ケア指導	職員8名(従来型3名・ユニット型4名・みしょうの里1名)	清水ももこ歯科医院	
12月	1	外来者・職員マスク着用・出勤前の検温	全事業所職員・インフルエンザ感染予防	感染症予防委員会
	1	東海小学校学習発表会	従来型8名・ユニット型7名・職員8名	東海小学校体育館
	2	傾聴ボランティア		1名来園
	5	J A えひめ南女性部来訪	従来型27名・ユニット型23名	部員15名・職員1名来園・米、リンゴ他寄贈
	5	ミールラウンド	多床室1名	南宇和歯科医師会1名
	5	南予地方局地域福祉課来園	生活保護受給者3名面接	南予地方局地域福祉課1名来園
	5	特定給食施設等栄養指導		宇和島保健所より2名来園
	5	法人会来園		法人会より1名来園
	6	愛南警察署不審者対応訓練		愛南警察署生活安全課より2名来園
	9	誕生会 忘年会 誕生者9名(従来型7名・ユニット型2名)	従来型50(家族4-4)・ユニット型34名(家族2-5)	あけぼのホール
	9	西海歌謡集いの会交流会	従来型38名・ユニット型25名	西海歌謡集いの会より12名来園
	11	更生保護女性会奉仕活動	清掃奉仕他	女性会より19名来園 パナナ・タオル他寄贈
	11	職員忘年会	職員82名・囀託医2名出席	青い国ホテル
	12	ミールラウンド	多床室1名・個室1名	南宇和歯科医師会1名
13	太陽光発電復旧作業	系統電圧位相跳躍による停止	四国電気保安協会	
14	自在鍋	花の家15名・風の家18名		

平成30年度 事業実績表

No.6

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
12	14	傾聴ボランティア		1名来園
	16	自在鍋	虹の家9名・月の家9名	
	14	ハローワーク宇和島より来訪		担当者2名来園
	16	自在鍋	虹の家9名・月の家9名	
	17	自在鍋	海の家9名・夢の家7名	
	17	理事会	理事9名・監事2名・評議員9名・職員13名	愛媛県指導監査指摘事項他
	17	シェイクアウトえひめ南予老協合同訓練	従来型37名・ユニット型24名	
	17	南予老協巡回型介護教室	三間高校	職員2名派遣
	18	南宇和防犯協会来訪	もち米寄贈	防犯協会より1名来園
	18	南予老協協防防災訓練	宇和島市吉田サンランドへ	職員2名参加
	19	ミールラウンド	個室1名	南宇和歯科医師会1名
	19	メタボ保健指導	特養3名・居宅1名・GH2名	協会けんぽ
	22	自在鍋	空の家20名・杜の家20名	
	25	クリスマス会	従来型43名・ユニット型29名	
	25	愛南町漁協魚類養殖協議会来訪	真鯛1尾・ブリ2尾寄贈 ケーブルテレビ・愛媛新聞取材	愛南町漁協より2名来園
	26	もちつき大会		家族会役員4名
	26	ミールラウンド	多床室1名・個室1名	南宇和歯科医師会1名
	28	口腔ケア指導	職員9名(従来型4名・ユニット型4名)みしょうの里1名	清水ももこ歯科医院
	28	オカリナ演奏	杜の家10名・空の家16名	渡邊千寿氏他1名来園
	28	摂食嚥下認定看護師指導に来訪	個室1名	看護師1名来園
30	お正月飾り	各所		
31	辞令交付	退職1名	特養	
29~1/13	正月帰省奨励	従来型9名・ユニット型5名		
1	1	新年会	従来型44名・ユニット型31名	各ユニットにて挨拶・お屠蘇
	1	祈願参拝	理事長他職員8名	八幡野神社
	1	面会制限開始	指定場所での面会	
	1	面会場所制限	インフルエンザ感染予防	感染症予防委員会
	1	辞令交付	正規職員登用1名	従来型特養
	5	入居者の検温一日2回	全入居者	感染症予防委員会
	5	愛南警察署来園	入居者への家族虐待疑い	
	7	非接触性体温計購入	6本	アスクル
	8.10・11	包括支援センター来園	家族による虐待の対応について	職員2名来園
	9	消防設備取扱説明・消火訓練	職員8名	南予総合防災より2名来園
	9	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名
	13	職員面接	介護職員1名/16採用・管理宿直4/1採用	
	13	新年会 誕生会 誕生者11名(従来型9名・ユニット型2名)	従来型51名(家族9-16)・ユニット型36名(家族4-5)	あけぼのホール
		長寿を祝う会米寿6名(多床室3名・個室3名)	多床室1家族1名・個室3家族8名	
	16	辞令交付	採用1名	従来型特養
	16	正規職員登用試験	筆記試験・介護職員4名	
	17	入所検討委員会	委員8名・従来型36名・ユニット型28名検討	待機者従来型97名・ユニット型44名※重複36名
	21	正規職員登用試験	面接試験・介護職員4名	
	22	パソコン12台入れ替え	特養10台・デイ1台・居宅1台	リコーリース(株)
	23	ミールラウンド	多床室2名・個室1名	南宇和歯科医師会1名
	24	苦情処理・第三者委員会連絡会	職員11名・第三者委員2名	苦情相談事例・インシデント事故報告他
	24	個室北側屋根工事		熊谷組
	24	フィルター工事		
	24	宇和島高等技術専門校来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	25	宇和島保健所食品監視グループ来訪	調理室	担当者2名来園
	27	寒行・安らぎの間	職員3名	観自在寺御詠歌講より4名来園
	28	消防設備非常用電池取り換え		南予防災
	28	監事監査		監事2名来園
	28	GH運営推進会議	委員8名・職員2名	平成30年度インシデント・事故報告他
29	ディムープ車検		御荘マツダ	
30	口腔ケア指導	職員9名(従来型4名・ユニット型4名・みしょうの里1名)	清水ももこ歯科医院	
31	辞令交付	育休1名	GH	
2	3	節分	多床室53名・個室32名	各家にて
	3	衛生害虫駆除	調理室	四国クリーンサービス
	5	会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園
	6	砂防ダム工事契約	内容説明及び現地確認	愛南土木事務所より3名・熊沢氏・リョッカ来園
	7	自在鍋	夢の家10名・海の家9名	
	10	誕生会 誕生者10名(従来型6・ユニット型4)	従来型36名(家族3-4名)・ユニット型21名(家族3-4)	あけぼのホール
11	職員面接	介護職員1名3/1より採用・管理宿直1名4/1より採用		
12	自在鍋	風の家19名・花の家17名		

平成30年度 事業実績表

No.7

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
2月	12	浴槽バー修理	ユニット型浴室・夢海の家	宇和島器機
	13	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名
	13	大型加湿器購入	8台	北四国商事
	15・20	介護機器購入	移動用バー5・センサーマット5・体圧分散マット3・サイドテーブル2	福岡メディカル
	16	自在鍋	空の家20名・杜の家9名	
	18	介護機器購入	衝撃吸収マット・ショート用1枚	福岡メディカル
	20	理事会	理事9名・監事2名・職員2名	砂防ダム建設に伴うその他財産の一部処分について他
	20	介護機器購入	移動用バー5台・センサーマット5枚・体圧分散マット3枚	福岡メディカル
	20	介護機器購入	サイドテーブル2台・移動用ボード5枚	福岡メディカル
	20	ミールラウンド	個室1名	南宇和歯科医師会1名
	24	自在鍋	虹の家8名・月の家8名	
	25	宇和島高等専門学校来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	25	砂防ダム建設に伴う土地等売買契約		愛南土木より2名来園
	26	介護機器購入	低床ベッド6台・6台破棄	北四国商事
27	口腔ケア指導	職員10名(従来型4名・ユニット型4名・栄養士1・みしょうの里1名)	清水ももこ歯科医院	
27	レジオネラ菌検査		四国クリーンサービス	
3月	1	辞令交付	採用1名	従来型特養
	2	家族会役員会		役員4名来園
	10	誕生会 誕生者9名(従来型7・ユニット型2)	従来型41名(家族5-9名)・ユニット型18名(家族1-2名)	あけぼのホール
	11	職員面接	介護職員1名・管理宿直1名	4/1より採用
	12~13	特定業務従事者健康診断	特養53名・みしょうの里15名	愛媛県総合保健協会
	13	ミールラウンド	多床室2名	南宇和歯科医師会1名
	18	介護機器購入	移乗用ボード4枚	サトウ介護用品サービス
	20	ミールラウンド	個室1名	南宇和歯科医師会1名
	20	介護機器購入	片開き車椅子4第	福岡メディカル
	20	電解水生成装置・製氷機定期検査		ホシザキ四国
	22	宇和島高等専門学校・きら来訪	障害者雇用支援	担当者2名来園
	22	東海小学校卒業式	多床室4名・職員3名	東海小学校へ
	24	東海小学校閉校式	多床室3名・個室1名・職員3名	
	24	ホーム喫茶	従来型.35名・ユニット型24名	さくら餅・ぜんざい・甘酒・ホットケーキ
	26	理事会	理事9名・監事2名・職員12名	平成31名年度事業計画他
	26	砂防ダム樹木移植工事開始		リョッカ
	26	G H運営推進会議	委員6名・入居者2名・職員4名	避難訓練・次年度事業計画他
	27	ミールラウンド	多床室1名・個室2名	南宇和歯科医師会1名
	27	緑新鮮市	オパル1台贈呈式	所長来園
	29	福引大会	多床室36名・個室20名	あけぼのホールホール
	29	トイレ修理	花の家居室	南予建設
30	汚物処理室水道工事	夢・海の家	愛南設備	
30	玄関屋根工事		熊谷組	
31	辞令交付	定年退職2名・退職6名	G H・従来型特養・業務員	
31	辞令交付	兼務解除4名	従来型特養・ユニット型特養	
31	口腔ケア指導	職員9名(従来型4名・ユニット型4名・みしょうの里1名)	清水ももこ歯科医院	
		浄化槽点検 年間26回	滝野産業	
		電気設備点検 年間7回	四国電気保安協会	
		太陽光発電 年間5回	四国電気保安協会	
		胸部レントゲン撮影	(従来型) 菅32名・浜口23名・県立19名・市立2名・竹本1名・一本松1名・高知医大1名 (ユニット型) 菅17名・県立15名・浜口14名・一本松1名	
		インフルエンザ予防接種	従来型69名・ユニット型40名・Sステイ3名・職員108名	

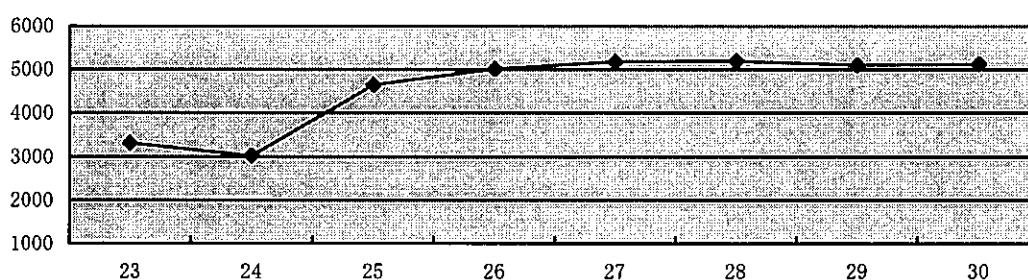
平成 30 年度 短期入所生活介護事業所自在園事業報告書

ご利用者が可能な限り住み慣れた居宅において自立した生活が送れるよう各居宅介護支援事業所、愛南町地域包括支援センター等との連携を図りながら適切なサービスの提供に努めました。

- 13床の定員に加え、入院等による空床（従来型・ユニット型）を十分に活用し、ニーズに対応した結果、年間延 782 名 5,130 日（従来型 753 名 - 4,810 日・ユニット型 29 名 - 320 日）の利用があり、昨年に比べ人数は 25 名多く、日数でも 25 日多くなりました。ケアマネとのこまめな連携、特定の長期利用者の利用、新規利用者（36 名）の積極的受け入れ等にも努めました。（H30 年度利用者実人数 88 名）

年度別利用状況

年度	23	24	25	26	27	28	29	30
利用人数	572	505	728	861	824	796	757	782
利用日数	3,316	3,030	4,654	5,019	5,188	5,198	5,105	5,130



介護度別利用状況

介護度等	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
利用日数	0	76	346	1,079	1,612	1,719	298	5,130

- サービス担当者会議の出席や事前調査、ケアマネへの利用状況の報告、介護サービス事業者との情報交換等で連携を図りました。感染症流行期には利用前の体調確認で感染症の持ち込み防止、利用中には症状変化の早期発見、見守りや寄り添いを徹底しました。インシデント・事故報告については 6 件の発生がありました。
- サービス内容や緊急時の対応等は特養入居者と同様ですが、対象者に合わせた居室割りや帰宅当日の入浴や夕食後の退所、連絡帳の様式変更等、少しでもご家族の介護負担の軽減が図れるよう努め、苦情申し出は、職員の接遇とサービスの質量について 2 件ありました。
- ケアプランでは、居宅介護支援事業所のプランに基づき 74 名 - 160 回作成しました。今後も計画的な作成と適切な記録等に努め、安心してご利用いただけるよう努力していきたいと思ひます。

平成 30 年度 指定通所介護事業・愛南町通所型サービス事業
デイサービスセンター自在事業報告書

法人の経営理念に基づき、要支援・要介護認定を受けたご利用者が、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活が営むことができるよう、必要な日常生活のお世話及び機能訓練を行うことにより、ご利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上並びに、ご利用者のご家族の身体的・精神的負担の軽減が図れるようサービスの提供に努めました。

1 ご利用者の意思尊重

- ① 個人の意思及び人格を尊重し、常にご利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。また、送迎時での会話や連絡帳、電話連絡にてご家族と情報交換を行い信頼関係の構築に努めました。
- ② 在宅生活が継続できるよう、自転車漕ぎ訓練や脳トレドリルなどを行い、運動・精神機能の維持・向上を図りました。
- ③ ご利用者やご家族に趣味嗜好等の聞き取りを行い、集団レクリエーションや一人ひとりにあった創作活動（カレンダー作り、塗り絵、折り紙、貼り絵等）を実施し、作る喜びや楽しみをもっていました。
- ④ 7月にご利用者、ご家族にアンケートを実施しました。アンケート結果を踏まえ、事業所の体制整備や改善すべきところは改善し、ご利用者ご家族共に安心して在宅生活が続けられるお手伝いができるよう努めました。
- ⑤ 平成 30 年度も、週 7 日を介護保険通所介護事業の稼働日とし連絡調整を行い、ご利用者やご家族の選択の幅の広がりや介護負担の軽減につながる等、希望に少しでも添えるよう取り組みました。新規利用者 30 名獲得。（愛南町通所型サービス 3 名、通所介護 27 名）（利用中止者 27 名・死亡・施設入所等。）
平成 30 年度末、登録人数（愛南町通所型サービス 26 名、通所介護 78 名）合計 104 名となっています。
- ⑥ 施設見学、新規利用者、ご家族の見学もあり、デイサービスでの活動内容や過ごし方を実際にご家族に体験していただき、理解を深めるとともに親睦を図ることができました、

2 通所介護計画の作成

- ① 居宅介護支援事業所の居宅サービス計画書に沿っての総合事業通所型サービス介護計画書（44 件）、通所介護計画書（193 件）の作成や評価を行い、ご利用者の自己実現や生きがいを持っていただけるようサービスの提供に努めました。
- ② 日常生活動作はもとより、生活歴や趣味嗜好、サービス実施によるご利用者やご家族の感想や希望等を聞き取り、よりご利用者やご家族の希望に沿ったサービスの提供に努めました。
- ③ 平成 30 年度も、パソコンソフト（ほのぼのネクスト）を活用しケース記録の簡素化、書類業務の簡略化に努めました。

■月別通所介護計画書作成件

総合事業	3	5	3	3	1	2	4	4	2	6	5	6	44
通所介護	5	13	10	18	14	22	15	17	21	19	23	16	193
合計	8	18	13	21	15	24	19	21	23	25	28	22	237

3 関係機関との連携

- ① 担当者会議や電話連絡、サービス提供状況の報告にて、ご家族、介護支援専門員、地域の関係機関との連携・協力を努めました。
- ② 短期入所生活介護事業所の利用や体調不良にて入院するご利用者も多く、統一したサービスの提供や体調の変化に合わせたサービスの提供を図るため、デイサービス利用時の状態、入院中の状態、退院後の調査等、ご利用者のサービス向上につながる情報を個人情報に留意しながら、居宅介護支援事業所や短期入所生活介護事業所、訪問介護事業所との共有に努めました。
- ③ 地域交流文化祭にデイのご利用者も参加する等、自在園ご入居者との交流も図りました。

4 リスク管理・防災対策

- ① リスクマネジメント委員会を中心に、ご利用者に安全に過ごしていただけるよう、毎日のミーティングや毎月のデイサービス会議にて情報共有を行い、事故の予防・再発の防止に努めるとともに危険因子の発見、軽減に努めました。
- ② インシデント・事故申出書件数 3 件（昨年度 4 件）、車両事故 6 件（昨年度 4 件）、ひやり報告書件数 111 件（昨年度 102 件）でした。今後より一層のリスク管理に努めます。
- ③ ひやり報告書では、食事時、水分補給時のムセの記入も行き、誤嚥や誤嚥性肺炎の危険性の把握をし、食事時の見守りの強化や食事形態の検討を行いました。
- ④ 消火訓練、避難訓練、消防設備取扱い方法の研修を行い、ご利用者の安全を確保し、迅速且つ適切な対応方法を身につけると共に、ご利用者・職員の防災意識の向上を図ることができました。

5 職員の資質向上

- ① 県内外の研修会・園内の各種会議、専門委員会等により専門性や教養を高めると共に、対人接待や言葉遣い、身だしなみ等、接客能力を高めながら人材の育成に努めました。
- ② 愛南町通所系事業所連絡会等へ参加し、他事業所との情報交換や地域の社会資源として関係機関との連携を図り、地域に貢献する力を養うことができました。

指定通所介護事業・愛南町通所型サービス事業 デイサービスセンター自在

●介護度別利用者数

		(H30/04/01~H31/03/31)												総計	29年度
稼働日数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
介護度区分	要支援1	30	31	30	29	31	29	31	30	31	28	28	31	359	359
	要支援2	26	26	21	23	31	29	26	22	23	23	25	25	300	
	要介護1	134	138	144	130	137	125	141	127	114	101	104	113	1,508	
	要介護2	240	241	229	221	223	230	273	256	270	242	219	213	2,857	2,039
	要介護3	86	68	73	72	94	101	75	72	77	77	75	118	988	1,148
小計	男	84	98	112	91	100	83	99	96	121	103	102	117	1,206	1,203
	女	58	62	60	54	59	44	53	39	44	27	34	32	566	605
利用者数合計		21	24	19	24	21	22	23	21	23	17	19	20	254	238
小計		168	179	172	145	159	170	188	166	190	166	167	170	2,040	1,925
		481	478	486	470	506	464	502	467	482	424	411	468	5,639	5,300
利用者数合計		649	657	653	615	635	634	630	633	672	650	673	633	7,679	7,230
1日平均利用者数		21.6	21.2	21.9	21.2	21.5	21.9	22.3	21.1	21.7	21.1	20.6	20.6	21.4	20.1
稼働率		86.5	84.8	87.7	84.8	85.8	87.4	89.0	84.4	86.7	84.3	82.6	82.3	85.6	81.9

●介護度別サービス内容

		(H30/04/01~H31/03/31)												総計	29年度
食事		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
送迎	予防	160	164	165	153	168	154	167	149	137	124	129	138	1,808	1,997
	介護	481	485	483	455	489	471	514	477	528	458	442	491	5,774	5,152
入浴	迎え	646	656	653	614	663	632	690	629	669	586	574	630	7,642	7,197
	送り	648	656	657	615	664	632	689	630	670	587	578	638	7,664	7,209
介助浴	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	31
	要支援2	97	95	99	76	88	79	92	76	73	63	66	73	977	500
	要介護1	161	170	165	155	161	150	184	155	183	166	151	139	1,940	1,483
	要介護2	65	54	55	54	74	78	54	57	66	76	67	103	803	794
	要介護3	62	72	76	62	68	55	68	70	73	63	65	82	816	1,087
(うち機械浴)	要介護4	56	62	60	53	59	42	50	38	44	25	34	32	555	596
	要介護5	21	24	19	24	21	22	23	21	23	17	16	20	251	232
	合計	462	477	474	424	471	426	471	417	462	410	400	451	5,345	5,300
		31	38	31	33	31	30	30	23	24	21	25	29	346	479

機能訓練集計表

(H30/04/01～H31/03/31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	29年度
利用者数	649	657	658	615	665	634	690	633	672	590	578	638	7,679	7,230
ヘルストロソク	142	138	129	156	156	158	159	140	152	146	145	163	1,784	1,878
ホットパソク	307	276	261	225	240	158	162	188	229	223	200	227	2,696	2,630
マイクローサーミ	103	116	114	109	115	120	108	107	129	136	149	185	1,491	1,179
あんなまま器	236	213	215	221	252	238	232	208	238	209	192	240	2,694	2,862
ローリソグベソド	23	22	21	13	23	18	20	14	19	19	16	19	227	387
滑車垂直運動	92	90	88	88	97	88	94	80	80	66	82	90	1,035	1,002
歩行訓練	504	481	537	491	543	517	551	488	534	485	448	478	6,057	5,459
自転車漕ぎ訓練	300	294	288	283	326	320	341	319	332	294	273	326	3,696	3,676
イージーウォーカー	197	186	184	187	211	193	192	81	139	223	209	258	2,260	2,006
平行棒	85	73	90	62	80	86	73	60	84	80	63	83	919	844
音楽体操(1日3回)	1,407	1,554	1,462	1,434	1,601	1,624	1,587	1,568	1,642	1,451	1,387	1,590	18,307	16,565
口腔体操	570	589	577	559	615	575	623	539	587	541	506	578	6,859	6,229
筋力体操	475	498	465	399	483	460	350	450	337	419	404	470	5,210	4,769
作業療法	52	54	64	41	42	36	37	47	34	79	47	54	587	513
脳トレドリル	42	52	33	44	54	64	41	56	55	50	36	43	570	463
創作活動	174	222	228	215	238	202	229	227	220	216	199	223	2,593	2,738
レクリエーション	630	621	620	602	643	623	670	583	655	575	560	618	7,400	7,042
合計	5,339	5,479	5,376	5,129	5,719	5,480	5,469	5,155	5,466	5,212	4,916	5,645	64,385	60,242

平成30年度 年間行事報告

月	日 程	行 事 等
4月	22日～28日	誕生会
5月	6日～12日	母の日 カーネーション作り
	20日～26日	誕生会
6月	7日～13日	クッキングセラピー（豆腐ハンバーグ）
	14日～16日・24日～30日	七夕飾り・短冊作り
	17日～23日	誕生会
7月	1日～ 7日	七夕祭り・（短冊、飾り付け・ミニカラオケ）
	15日～21日	納涼そーめん
	22日～28日	誕生会
8月	12日～18日	納涼喫茶（かき氷）
	19日～25日	誕生会
9月	17日～23日	敬老会・誕生会
10月	7日～13日	運動会
	21日～27日	誕生会
11月	4日～10日	クッキングセラピー（いなり寿司作り）
	4日～10日	コスモスドライブ（城辺緑）
	23日	地域交流文化祭
	24日～30日	誕生会
12月	2日～ 8日	忘年会・誕生会 自在鍋
	19日～25日	クリスマス会
1月	6日～12日	新年会・誕生会
2月	1日～ 7日	節分（豆まき・カラオケ）
	17日～23日	誕生会 おでん屋台
	10日～16日	梅見ドライブ
3月	1日～ 7日	お雛様作り
	11日～17日	誕生会
	17日～23日	クッキングセラピー（桜餅作り）
	30日～4/5日	お花見ドライブ（あけぼの公園）
毎月	随時	カレンダーづくり 作品づくり レクリエーション 脳トレ

平成30年度 職員研修・会議等、施設実習・研修・見学、広報

1. 職員研修・会議等

【職員研修】

年 月 日	研 修 名	研修先
平成30年 5月16日	平成30年度 第1回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
平成30年10月 5日	平成30年度 南予地区及び県老協共催「摂食嚥下リハビリ研修会」	西予市
平成30年10月 8日	在宅医療介護連携推進事業・定住自立圏多職種研修会	宇和島市
平成30年10月24日	愛媛県老人福祉施設協議会平成30年度防災に関する研究・研修会	松山市
平成30年11月14日	平成30年度 第3回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
平成31年 2月22日	平成30年度 第4回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
平成31年 3月15日	平成30年度 町指定介護保険サービス事業所集団指導	愛南町
平成31年 3月18日	平成30年度 デイサービスセンターの安全な介護について	松山市

【会議等】

年 月 日	会 議 名
随 時	サービス担当者会議 ケアカンファレンス 感染症予防委員会 リスクマネジメント委員会 口腔ケア委員会 災害対策委員会 衛生委員会 在宅サービス連絡会
月 1 回	デイサービス会議 身体拘束・高齢者虐待防止委員会 管理者会議 給食委員会 職員研修会 編集会議

2. 施設実習・研修・見学

【実習・研修】

年 月 日	来 所 者
平成30年8月31日	愛媛大学 介護等体験研修 1名研修

【見学】

年 月 日	来 所 者
平成30年5月12日	梅田) 吉田ケアマネ・利用希望者・家族1名来園
平成30年5月12日	利用者家族2名見学に来園
平成31年1月31日	利用希望者・施設職員（南楽荘）2名来園

3. 広報

毎 月	機関誌自在に「デイサービスセンターだより」寄稿
-----	-------------------------

4. その他

年 月 日	内 容
平成30年 6月27日	土砂災害避難訓練
平成30年 7月19日	消防設備説明（火災報知器板の説明）・消火訓練
平成30年 8月29日	避難訓練（火災・地震想定）
平成30年12月17日	避難訓練（夜間）
平成30年 6月27日	シェイクアウトえひめ（地震防災訓練）
平成31年 1月 9日	消防設備説明・消火訓練
平成31年 3月14日	避難訓練（火災想定）

認知症対応型共同生活介護事業所
30年度 グループホームみしょうの里事業報告書

人格を尊重したサービスの提供、自立支援、生きがいづくりを基本方針として、家庭環境の中、安心した生活が送れるよう支援しました。詳細については、以下の通りです。

1 個別ケアについて

ご入居者一人ひとりとコミュニケーションを図り、その人と向き合うことで思いや気持ちを理解するよう努め、行動や言動を見守り寄り添い、その人らしく暮らせるよう支援させていただきました。また食事ではご入居者一人ひとりの嚥下状態を把握し、食べやすいように調理して提供させていただきました。排泄では、その人の状態に合わせてなるべくトイレで気持ち良く排泄ができるよう努め、個々の潜在能力や自主性を活かした生活支援ができたと思います。

2 生きがいへの支援について

ご入居者一人ひとりの「できる」ことに目を向け、家事仕事（食事の下ごしらえ、洗濯たたみ、拭き掃除、花の水やり）、本や新聞を読んだり、歌や俳句作り等、その人のできることや好きなこと、得意なことを支援させていただきました。ユニットレクでは毎月のカレンダーや、季節ごとの飾りの作品作りを一緒にさせていただきました。また昔取った杵柄で、畑の草引きや野菜の植え付けをおこない生育の楽しみや収穫の喜びを共にし、生きがいのある暮らしを継続していただけるよう努めました。

3 ご入居者への言葉かけについて

尊厳や感謝の気持ちを大切に言葉かけに努めましたが、日常的な関わりの中で、時として強い口調になり、感情的な言い方になることもありました。また日頃より声をかけてから次の行動に移し、心配なことや不安な気持ちを言動や表情からもくみ取り安心できる言葉かけをおこないました。しかし、ご入居者へ不快な思いをさせてしまうこともあったため、一呼吸おいて冷静さを保ち笑顔で対応できるよう、ご入居者との信頼関係を構築できるよう努めていきたいと思えます。

4 ご家族との関わりについて

ご入居者 18 名全員の方に月平均 48 回 71 名、年間 856 名のたくさんの面会がありました。来訪時にはご入居者の体調や様子をお伝えすることで、ご家族との連携が図れ受診時にはご協力をしていただき、ご入居者との交流や繋がりを支援できました。自在園盆踊り大会（5 家族 12 名）運動会（3 家族 4 名）自在園文化祭（11 家族 13 名）の参加があり、一緒に楽しいひと時を過ごすことができました。またお盆やお正月には外出や外泊でご家族と一緒に自宅で、ゆっくりと過ごされたご入居者もおられ、ご家族との連携やご協力をいただきながら、関わりを大切にしました。

5 地域との交流について

今年の 3 月で閉校になった東海小学校最後の運動会、発表会、卒業式や閉校式には地元出身の入居者も参加され涙ぐまれていました。また満倉地区夏祭り（入居者 9 名・

職員 7 名) 出掛け地元の方たちに声をかけていただき交流することができました。またスーパーに買い物へ行ったり、町内の催し物や他施設行事に参加し、楽しい時間を過ごすことができました。

また、ご入居者の昔ながらの知人が訪ねて来られ交流を図り、お花見や忘年会等と一緒に外出し、楽しく過ごされたご入居者もおられます。

町内のグループホームや小規模多機能職員、地域包括職員や県立南宇和病院関係者との集まりで情報交換の場を持ち交流や連携を図ることができました。今後も地域や行政の方との連携や交流を深め、繋がりが途絶えることなく日常的な関わりが持てるよう努めていきます。

6 ケアプラン作成について

各ユニットでケアプランの見直しや1ヶ月毎のモニタリングをおこない、面会を兼ねてご家族に参加していただいたり、要望や希望をお聞きし、ご入居者本人やご家族の思い等をプランの中に活かせるよう努力しました。アセスメントの重要性やご入居者一人ひとりのニーズをしっかりと捉え、ケアプランに反映させ、その人らしい独自のケアプランとなるよう努めていきたいと思えます。

7 健康管理について

毎日のバイタルチェックに毎月の体重測定による体重の変化や、日々の関わりの中で体調を把握しながら健康管理に努めました。高齢に伴う嚥下機能の低下から、食事時のむせ込みや誤嚥の危険性が高く、誤嚥性肺炎へと繋がるため、食事時の嚥下状態に合わせた声かけ介助、正しい姿勢の確保により誤嚥防止に努めましたが、9名の方が入院しその中には誤嚥性肺炎や尿路感染を再発し入退院を繰り返すご入居者が多くおられました。また骨折や脳内出血、高血糖により長期入院となる結果となりました。ペダル漕ぎ運動や散歩、日常リハビリで筋力低下の予防や安全確認、見守りで転倒防止に努め、普段と違った状態に一早く気づき、早目の対応に心掛けていきたいと思えます。

8 避難訓練について

土砂災害避難訓練を実施した直後の7月に発生した西日本豪雨災害がありました。愛南町でも土砂災害警戒情報、大雨・洪水警報が発令され、ご入居者16名(入院者2名あり)が自在園(あけぼのホール)へ避難し、7/7朝から7/9朝の解除時までの2日間を自在園職員にも協力していただき無事に過ごすことができました。初めての避難でご入居者、職員共に戸惑いや不安、心配もありましたが貴重な体験となり学んだことも多くありました。

10月には日中の火災を想定、3月には夜間を想定した火災訓練と消火訓練を実施し、愛南消防署員や運営推進会議役員の方に避難状況の確認及び講評貴重なご意見をいただき、今後の検討を進めるうえで大変参考になりました。いつ起こるかかわからない災害や火災は不安や心配等もありますが、日頃から防災に対する意識を高め、訓練を重ねることにより冷静な判断力を身につけ、また特養との合同訓練も視野に入れ、協力体制を整えていきたいと思えます。

介護度・年齢別利用者の状況

平成31年4月1日調査

介護度 \ 年齢	75～79	80～84	85～89	90～100	計
要介護1		2			2
要介護2		1			1
要介護3		2	1	3	6
要介護4		2	3	1	6
要介護5		2		1	3
計	0	9	4	5	18

※平均年齢 85.8歳 ※平均介護度 3.38

介護度別利用者状況

平成31年4月1日調査

月	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計	
	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数
4	1	30	4	120	5	149	5	150	3	90	18	539
5	1	31	4	99	4	120	6	176	3	92	18	518
6	2	60	4	120	3	90	6	200	2	60	17	530
7	2	62	4	124	4	80	6	159	2	62	18	487
8	2	62	4	124	4	103	5	154	2	62	17	505
9	2	60	3	90	5	150	6	173	2	60	18	533
10	2	62	3	93	5	155	6	177	2	62	18	549
11	2	60	3	90	5	142	6	180	2	60	18	532
12	2	62	3	79	5	80	6	186	2	62	18	469
1	2	62	3	71	5	116	5	155	3	62	18	466
2	2	56	2	56	6	140	5	110	3	70	18	432
3	2	62	1	18	6	132	6	186	3	93	18	491
計	22	669	38	1084	57	1457	68	2006	29	835	214	6051

☆30年度 退居者6名（病院で死亡2名・病院で治療3名・自在園へ入所1名）入院者9名あり
 同じ入居者の入退院が多くありました。（誤嚥性肺炎・尿路感染症等）

入院状況

平成31年4月1日調査

摘要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
当月	0	3-11	0	3-61	0	1-6	0	3-5	2-26	1-14	2-16	3-52	18-191
継続	1-1	0	2-40	1-1	1-1	0	1-9	0	3-78	4-77	2-26	1-8	16-241
総計	1-1	3-11	2-40	4-62	1-1	1-6	1-9	3-5	5-104	5-91	4-42	4-60	34-432

〔入院先〕 *新規入院者

内科	整形外科	泌尿器科	高知医大	県立中央	合計
12	2	4	0	0	18

〔疾患別入院状況〕

筋骨格系	1	悪性新生物	1	その他	2
呼吸器系	7	脳神経症	1		
泌尿器系	4	消化器系	2		

介護度別ショートステイ利用状況

<認知症短期利用共同生活介護>

平成30年度

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介1	実人数													0
	利用日数													0
介2	実人数				1	1								2
	利用日数				9	23								32
介3	実人数					1							1	2
	利用日数					5							11	16
介4	実人数						1	1			1	1		4
	利用日数						3	9			8	14		34
介5	実人数													0
	利用日数													0
合計	実人数	0	0	0	1	2	1	1	0	0	1	1	1	8
	利用日数	0	0	0	9	28	3	9	0	0	8	14	11	82

※空床利用のみ

面会・外出・外泊状況

平成31年4月1日調査

月	面会			外出		外泊	
	入居者実数	回数	人員	通院	一般	人数	泊数
4	18	28	42	15	4	0	0
5	18	50	81	17	8	1	1
6	17	38	60	18	3	2	3
7	18	38	49	16	2	1	4
8	17	60	103	19	10	2	9
9	18	60	85	11	3	0	0
10	18	60	90	19	9	1	3
11	18	61	78	14	16	1	4
12	18	59	90	14	4	1	2
1	18	42	69	9	10	0	0
2	18	42	51	17	5	0	0
3	18	41	58	15	7	0	0
合計	214	579	856	184	81	9	26
月平均	17.8	48.3	71.3	15.3	6.8	0.8	2.2

①面会について

入居者18名の方に年間579回・856人、毎月71.3人の面会がありました。
ご家族とのつながりを大切にし、呼びかけ等を行いながら支援させていただきました。

②外出について

年間を通し、通院は184名でした。ご家族や一般の外出は81名でした。

インシデント・事故の状況

平成31年4月1日調査

月	転倒	異食	誤嚥	誤薬	行方不明	無断外出	その他	計
4								0
5								0
6								0
7	1							1
8	1							1
9							1	1
10	1			1				2
11								0
12								0
1								0
2								0
3							1	1
計	3	0	0	1	0	0	2	6

* インシデント3件、事故3件の合計6件ありました。（町への報告は3件）なかでも転倒が3件と最も多く、9月のその他については職員が入浴介助中に右足薬指骨折、3月には何処かでぶつけたことによる（原因不明）右大腿骨転子部骨折で入院となりました。何が原因で、どうしたら予防できるのか職員間で話し合い、入居者が安心安全に過ごせ、インシデントや事故が軽減できるよう努めていきたいと思えます。

畑の利用状況

【収穫野菜】

人参・大根・きゅうり・茄子・トマト・ピーマン・玉ねぎ・さつまいも・じゃがいも・白菜・ブロッコリー

* 季節の野菜の植え付けや生育を楽しみ、収穫できる喜びや食卓に並ぶ料理を入居者の方も満足されていました。

平成30年度 事業実績表

No.1

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
4月	1	参拝	大樹8名・四季3名・職員3名	やすらぎの間
	4	感染症対策委員会		
	8	花まつり	大樹6名・四季6名・職員3名	あけぼのホール
	9	お話しクラブ	大樹3名・四季2名・職員1名	あけぼのホール
	10	買い物	大樹1名・職員1名	しんぼし
	11	ミュージックケア	大樹5名・四季6名・職員2名	あけぼのホール
	11	食事用エプロン10枚購入		サトウ介護用品
	13	畑の整地・草引き	大樹1名・職員1名	ホーム畑
	14	ホーム見学	3名来訪	地域より
	16	俳句クラブ	大樹1名・四季2名・職員1名	あけぼのホール
	18	オカリナ演奏	大樹7名・四季8名	四季の家
	20	野菜の定植・収穫	大樹1名・四季5名・職員4名	ホーム畑
	21	のど自慢予選会	大樹1名・職員1名	御荘文化センター
	23	ドライブ	大樹3名・四季5名・職員2名	一本松方面
5月	26	口腔ケア委員会		
	27	ミュージックケア	大樹8名・四季7名・職員2名	あけぼのホール
	29	カラオケ交流会	大樹5名・四季6名・職員2名	あけぼのホール
	30	ムカデ駆除剤ホーム周辺散布		
	1	参拝	大樹9名・四季9名・職員4名	やすらぎの間
	5	ホーム見学	2名来訪	地域より
	6	はーとクラブ	大樹5名・四季6名・職員2名	あけぼのホール
	7	お話しクラブ	大樹7名・四季4名・職員1名	あけぼのホール
	8	こでまり居室タオルハンガー確認		南予建設
	9	ミュージックケア	大樹4名・四季5名・職員2名	あけぼのホール
	13	南宇和カラオケ愛好会交流会	大樹7名・四季3名・職員2名	あけぼのホール
	14	介護相談員派遣事業	介護相談員2名来訪	
	16	スマプロ会	職員1名	愛南町役場
	18	はーとクラブ	大樹4名・四季5名・職員2名	あけぼのホール
18	オカリナ演奏	大樹3名・四季6名	四季の家	
21	俳句クラブ	大樹2名・四季4名・職員1名	あけぼのホール	
23	船越保育所との交流	大樹3名・四季5名・職員2名	あけぼのホール	
25	みしま荘運動会	大樹2名・四季2名・職員2名	みしま荘	
27	ミュージックケア	大樹4名・四季5名・職員2名	あけぼのホール	
27	ぎゅぎゅっと愛南	大樹1名・四季2名・職員1名	サンパール駐車場	
29	第73回運営推進会議	地域3名・家族1名・役場職員1名・職員9名		
31	口腔ケア委員会			
6月	1	参拝	大樹6名・四季5名・職員3名	やすらぎの間
	2	ミュージックケア	四季6名・職員1名	あけぼのホール
	4	お話しクラブ	大樹5名・四季4名・職員1名	あけぼのホール
	4	陰部洗浄容器4個購入		サトウ介護用品
	6	ホーム見学	3名来訪	地域より
	9	はーとクラブ	大樹5名・四季5名・職員1名	あけぼのホール
	14	南予地区研修	職員1名	西予市
	14	浄化槽点検		愛南SPC
	17	はーとクラブ・交流会	大樹7名・四季9名・職員2名	あけぼのホール
	18	俳句クラブ	大樹3名・四季4名・職員1名	あけぼのホール
	18	南宇和心の健康を考える会	職員1名	御荘文化センター
	21	施設演芸交流会	四季3名・職員1名	あけぼのホール
	23	ミュージックケア	大樹3名・四季4名・職員1名	あけぼのホール
	25	外部評価	調査員2名来訪	
26	センサーマットデモ機設置		福岡メディカル	
27	避難訓練(土砂災害)	大樹8名・四季8名	みしょうの里	
29	オカリナ演奏	大樹8名・四季7名	四季の家	
7月	1	参拝	大樹8名・四季5名・職員4名	やすらぎの間
	10	ミュージックケア	大樹3名・四季7名・職員2名	あけぼのホール
	12	大雨洪水災害満倉地区ボランティア	職員1名	
	13	高齢者権利擁護に関する研修	職員1名	愛南町役場
	15	南宇和カラオケ愛好会交流会	大樹7名・四季5名・職員2名	あけぼのホール
	17	俳句クラブ	大樹3名・四季3名・職員1名	あけぼのホール
	23	第74回運営推進会議	地域3名・家族1名・役場職員1名・入居者2名・職員7名	
	25	苦情処理第三者委員会		
25	地域包括センター入居者面接	地域包括職員2名来訪		
28	ミュージックケア	大樹3名・四季7名・職員2名	あけぼのホール	

平成30年度 事業実績表

No.2

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
8月	1	参拝	大樹3名・四季7名・職員3名	やすらぎの間
	4	ミュージックケア	大樹6名・四季7名・職員1名	あけぼのホール
	6	お話しクラブ	大樹3名・四季4名・職員1名	あけぼのホール
	8	自在園盆踊り大会	大樹6名・四季7名・職員6名	自在園駐車場
	11	はーとクラブ	大樹4名・四季6名・職員2名	あけぼのホール
	17	AED購入設置		宇和島器械
	18	電動かき氷器購入		宮下テレビ
	20	俳句クラブ	大樹2名・四季2名・職員1名	あけぼのホール
	22	浄化槽点検		愛南SPC
	22	スマプロ会	職員1名	愛南町役場
	24	ホーム見学	1名来訪	
	25	ミュージックケア	大樹3名・四季7名・職員2名	あけぼのホール
	26	満倉地区夏祭り	大樹4名・四季5名・職員7名	満倉地区公園広場
	27	南予地方局地域福祉課入居者面接	地域福祉課職員2名来訪	
	29	ホーム見学	2名来訪	
29	医療との連携の話し合い	職員1名	愛南町役場	
29	口腔ケア委員会			
31	オカリナ演奏	大樹7名・四季7名	四季の家	
9月	2	ホーム喫茶	大樹8名・四季8名・職員4名	あけぼのホール
	3	お話しクラブ	大樹4名・四季2名・職員1名	あけぼのホール
	7	ミキサー1台購入		宮下テレビ
	7	浄化槽汚泥の引き抜き		愛南SPC
	8	はーとクラブ	大樹5名・四季3名・職員1名	あけぼのホール
	9	ホーム見学	1名来訪	
	10	介護相談員派遣事業	介護相談員2名来訪	
	13	オカリナ演奏	大樹9名・四季7名	四季の家
	14	はーとクラブ	大樹5名・四季5名・職員1名	あけぼのホール
	16	敬老の日交流会	大樹6名・四季7名・職員3名	あけぼのホール
	17	ミュージックケア	大樹6名・四季7名・職員1名	あけぼのホール
	18	俳句クラブ	大樹2名・四季2名・職員1名	あけぼのホール
	18	買い物	大樹1名・職員1名	しんばし
	18	消防設備点検		南予総合防災
	19	精神講和	大樹5名・四季6名・職員2名	あけぼのホール
20	スマプロ会合同推進会議	職員1名	平城公民館	
23	福浦地区交流会	大樹4名・四季4名・職員2名	あけぼのホール	
25	平成30年度前期介護相談員派遣事業施設介護相談員連絡会			
26	第75回運営推進会議	地域3名・家族1名・役場職員1名・入居者2名・職員7名		
27~28	職員健康診断	職員15名		
28	肺炎球菌予防接種	入居者5名		
10月	1	参拝	大樹4名・四季2名・職員2名	やすらぎの間
	3	柏寿園運動会	大樹2名・四季2名・職員1名	柏寿園
	4	ミュージックケア	大樹3名・四季4名・職員1名	あけぼのホール
	6	自在園運動会	大樹7名・四季6名・職員5名	あけぼのホール
	8	南予地区研修	職員1名	宇和島市
	9	お話しクラブ	大樹3名・四季3名・職員1名	あけぼのホール
	9	芋堀り	四季1名・職員1名	畑
	12	はーとクラブ	大樹3名・四季4名・職員1名	あけぼのホール
	14	南宇和カラオケ愛好会交流会	大樹6名・四季4名・職員2名	あけぼのホール
	16	電気保安点検		
	20	ミュージックケア	大樹4名・四季4名・職員1名	あけぼのホール
	23	俳句クラブ	大樹5名・四季3名・職員2名	あけぼのホール
	26	避難訓練(日中想定)	大樹9名・四季8名	みしょうの里
	26	オカリナ演奏	大樹7名・四季7名	みしょうの里
	26	第76回運営推進会議	地域2名・家族2名・職員5名	
27	はーとクラブ	大樹3名・四季6名・職員2名	あけぼのホール	
31	口腔ケア委員会			
11月	1	参拝	四季3名・職員1名	やすらぎの間
	1	お話しクラブ	大樹5名・四季4名・職員2名	あけぼのホール
	2	地方祭(1団体)	大樹2名・四季7名・職員2名	自在園駐車場
	3	地方祭AM(3団体)	大樹7名・四季8名・職員3名	自在園駐車場
	3	地方祭PM(3団体)	大樹7名・四季8名・職員3名	自在園駐車場
4	地方祭(1団体)	大樹3名・四季6名・職員2名	自在園駐車場	

平成30年度 事業実績表

No.3

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
11月	5	防災無線の修理	役場職員1名来訪	
	7	インフルエンザ予防接種	入居者16名・職員15名	
	12	はーとクラブ	四季5名・職員1名	あけぼのホール
	13	俳句クラブ	大樹3名・四季2名・職員2名	あけぼのホール
	13	オカリナ演奏	大樹6名・四季8名	四季の家
	18	コスモスドライブ	大樹6名・四季6名・職員2名	町内
	23	自在園文化祭作品見学	大樹7名・四季7名・職員4名	あけぼのホール
	23	自在園文化祭ふれあい発表会	大樹5名・四季2名・職員3名	あけぼのホール
	24	買い物	大樹1名・職員1名	ダイキ
25	愛南町文化祭	大樹1名・四季1名・職員1名	御荘文化センター	
27	セレナ納車	メンテナンスリース	いよぎんリース	
12月	1	参拝	四季5名	やすらぎの間
	2	東海小学校学習発表会	大樹1名・四季2名・職員1名	東海小学校
	3	お話しクラブ	大樹3名・四季4名	あけぼのホール
	5	J A えひめ女性部	四季8名・職員1名	あけぼのホール
	5	J A えひめ女性部	1名来訪	
	8	はーとクラブ	四季4名	あけぼのホール
	9	西海歌謡集いの会交流会	大樹3名・四季6名・職員2名	あけぼのホール
	10	ミュージックケア	大樹5名・四季6名・職員2名	あけぼのホール
	10	ホーム見学	1名来訪	地域より
	11	オカリナ演奏	大樹6名・四季7名	四季の家
	11	更生保護女性部(奉仕活動)	5名来訪	
	14	はーとクラブ	大樹2名・四季6名・職員1名	あけぼのホール
	17	俳句クラブ	大樹2名・四季1名・職員1名	あけぼのホール
	17	シェイクアウトえひめ南予老協災害訓練		
	19	感染症対策委員会		
	23	ミュージックケア	大樹5名・四季6名・職員2名	あけぼのホール
	25	クリスマス会	大樹7名・四季7名・職員4名	あけぼのホール
25	災害対策委員会			
26	もちつき	職員1名	自在園	
26	門松作りボランティア	1名来訪		
28	口腔ケア委員会			
1月	1	参拝	四季6名・職員2名	やすらぎの間
	2	初詣	大樹1名・四季1名・職員2名	八幡野神社
	3	初詣	大樹3名・職員1名	八幡野神社
	6	柏奥高速道路橋脚と風車見学	大樹2名・四季2名・職員2名	柏
	24	苦情処理第三者委員会		
	28	第77回運営推進会議	地域3名・家族2名・役場職員1名・職員4名	
2月	3	節分(豆まき)	大樹8名・四季9名	みしょうの里
	17	梅見ドライブ	大樹2名・四季2名・職員2名	松軒山
	21	災害対策委員会・働き方改革委員会		
	27	高齢者叙勲表彰	地方局より2名来訪 入居者1名表彰	
27	口腔ケア委員会			
3月	8	買い物	大樹1名・職員1名	しんばし
	12	消防点検		南予総合防災
	12	職員健康診断	職員15名	
	14	ホーム見学	1名来訪	地域より
	15	平成30年度愛南町指定介護保険サービス事業者等集団指導	職員1名	愛南町役場
	18	インバータ発電機1台購入	認知症グループホーム等防災改修等支援事業	愛南町地域介護・福祉空間設備等補助金活用
	22	東海小学校卒業式	大樹1名・四季1名・職員1名	東海小学校
	24	東海小学校閉校式	大樹1名・四季2名・職員2名	東海小学校
	24	ホーム喫茶	大樹8名・四季4名・職員4名	
	25	災害対策委員会・働き方改革委員会		
	26	避難訓練(夜間想定)消火訓練	大樹9名・四季7名	みしょうの里
26	第78回運営推進会議	地域3名・家族1名・役場職員1名・入居者2名・職員5名		
31	花見ドライブ	大樹3名・四季7名・職員4名		
		浄化槽点検 年間4回	滝野産業	
		消防設備点検 年間2回	南予総合防災	

平成30年度 居宅介護支援事業所自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、ご利用者が住み慣れた愛南町で、その人らしく自立した生活を継続していけるよう、ご利用者の有する力を活かし、身体的・心理的・社会的な状況を把握、居宅サービス計画の作成を支援することにより、適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、居宅サービス提供事業者、愛南町地域包括支援センター等との連絡調整に努めました。平成30年度の活動についての詳細は以下の通りです。

1.自立支援の視点に立ったケアプラン作成

- ①ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の自己実現や、生きがいを持ち、自分らしい生活を創っていくために、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めました。
- ②毎月1回以上居宅訪問を実施し、ご利用者の心身の状態、家族状況、環境等を把握し、ニーズや解決すべき問題等の課題分析を行い、ご利用者が自立した生活を送ることができるよう居宅介護サービス計画の作成に努めました。
- ③毎月1回以上訪問することで連絡を密にとり、ご利用者の経過の把握に努めました。
- ④毎月モニタリングを行い居宅サービス計画の目標に沿って、サービスの質が保たれているか、適切に提供されているか、管理や評価、記録を行いました。
- ⑤ご利用者の状態について定期的に再評価を行い、状態の変化等に応じて、居宅サービス計画の変更を行いました。要介護認定区分変更申請については14件実施しました。
- ⑥ご利用者の居宅において、本人、ご家族、関係サービス事業所参加のもとサービス担当者会議を実施し、情報、意見の交換を行いました。

2.プライバシーに配慮した情報提供

- ①地域のサービス事業者等に関するサービスの種類、内容、利用料等の情報を把握し、必要時には適切な情報提供を行いました。
- ②プライバシーに配慮しながら、必要な情報については居宅介護サービス事業者、及び各施設等へ必要な情報を提供しました。

3.情報の共有化とサービス向上への取り組み

- ①介護支援専門員連絡会へ6回、愛南地域医療連携会議へ3回、愛南町ネットワーク懇話会へ1回参加を通し、愛南町包括支援センターとの連携を図りました。
- ②新規サービス利用時や、体調変化等による新サービス導入時、また介護保険認定更新時には、サービス担当者会議等の開催、必要時にはその都度きめ細かく連絡をとり、各関係機関、居宅介護サービス事業者等と情報の共有化を図りました。
- ③毎週1回、計50回居宅会議を開催し、事業所内で業務内容の検討、各サービス事業所の情報確認、介護保険に関する情報、事例検討等を行うことでサービスの向上に努めました。また、地域密着通所介護の2施設の運営推進会議に運営推進委員として4回参加し、意見交換と連携について検討を行いました。次年度も引き続き運営推進委員として会議

に参加し、サービス事業所の資質向上に協力します。また、愛南町生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体会議に2回、専門職として参加し意見交換を行いました。

④主治医との連携を図るため、県立南宇和病院で実施された、つなぐつながるミーティングに9回参加し、利用者の情報共有と退院後の支援について検討を行いました。また、利用者の入院時には情報提供書を提出、退院前には退院時カンファレンスに参加し連携に努めました。医療系サービスを居宅サービス計画に位置付けた場合には、主治医に居宅サービス計画を交付し、主治との情報共有と連携に努めました。

⑤居宅ご利用者に対する防災時マニュアルの作成とリストの見直しを行い、防災に対する備えを行い、職員間で防災意識の共有を行いました。

4.苦情への迅速な対応

①ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めたため、利用者、サービス事業者からの苦情はありませんでした。ひやりが3件あったため、業務の見直しを行いました。

5.職員の資質向上への取り組み

①施設内研修会12回、居宅内研修12回参加し、研鑽を重ねました。

②愛南町介護支援専門員連絡会へは6回、研修会には2回参加し研鑽しました。

愛南町主任介護支援専門員連絡会に5回参加し、愛南ネット通信の発行や愛南町介護関連サービス事業所一覧の作成を実施し、介護支援専門員の活動支援を行いました。また、県で開催された介護支援専門員地域リーダー養成研修に参加し研鑽しました。

③介護支援専門員実務研修における見学実習の受け入れ施設として、2月4日から2月6日の3日間、1名の見学実習を行いました。

④医師会居宅介護支援事業所と6月、1月の2回、愛南町社会福祉協議会居宅介護支援事業所と6月、9月の計4回事例検討会を実施し、質の高いケアプランの作成に努めました。

6.新規利用者の受け入れ

①30年度のサービス計画作成利用者数は1593名、1ヶ月の平均利用者数は133名、29年度の1464名と比較し129名、8パーセントの増となりました。介護支援専門員1名あたりの月平均利用者数は33.2名でした。次年度も愛南町地域包括支援センターや各サービス事業所等との連携を密にとり、新規利用者の受け入れに努めていきます。

7.介護予防ケアマネジメントへの取り組み

①愛南町から委託を受け、介護予防ケアマネジメントに取り組んでいます。30年度のご利用者数は延べ290名で、内訳として予防プラン152名、ケアプランA 113名、ケアプランB 24名でした。次年度も愛南町の指導のもと、利用者の自立支援実現のために予防プラン、ケアプランAの作成を行っていきます。

ケアプラン作成状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度	増減
利用者人数	136	131	128	130	135	137	134	133	136	129	133	131	1593	1464	129
介護支援専門員1名あたりの平均利用人数	34	32.8	32	32.5	33.8	34.3	33.5	33.3	34	32.3	33.3	32.8	33.2	30.5	2.7

エリア別ケアプラン作成状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度	増減	
御荘地区	要介護1	11	12	9	8	9	11	10	12	13	11	11	11	128	181	-53
	要介護2	10	11	12	12	12	12	10	10	11	11	12	13	136	120	16
	要介護3	15	16	16	17	16	15	13	12	14	10	10	10	164	177	-13
	要介護4	7	7	8	8	6	8	8	7	8	7	7	6	87	65	22
	要介護5	3	1	1	1	1	3	4	4	3	2	2	1	26	33	-7
	合計	46	47	46	46	44	49	45	45	49	41	42	41	541	576	-35
城辺地区	要介護1	19	18	18	18	20	20	19	17	18	19	19	16	221	178	43
	要介護2	11	7	7	8	9	11	12	12	11	13	12	15	128	161	-33
	要介護3	3	5	8	8	8	10	9	9	10	7	8	10	95	45	50
	要介護4	10	9	8	7	8	6	7	7	7	7	7	5	88	56	32
	要介護5	2	2	1	1	2	2	3	3	2	2	2	2	24	6	18
	合計	45	41	42	42	47	49	50	48	48	48	48	48	556	446	110
西海地区	要介護1	9	10	9	9	10	10	10	10	9	10	11	10	117	109	8
	要介護2	2	2	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1	23	19	4
	要介護3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	30	-28
	要介護4	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	5	8
	要介護5	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	14	12	2
	合計	15	15	14	15	16	14	14	14	12	13	14	13	169	175	-6
一本松地区	要介護1	5	6	6	6	6	5	6	7	8	10	12	11	88	41	47
	要介護2	4	4	4	6	4	5	4	4	4	3	3	3	48	52	-4
	要介護3	2	1	1	1	2	2	2	2	3	4	4	4	28	19	9
	要介護4	9	9	8	8	9	7	8	7	6	4	4	4	83	31	52
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	-11
	合計	20	20	19	21	21	19	20	20	21	21	23	22	247	154	93
内海地区	要介護1	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	19	25	-6	
	要介護2	4	3	2	1	1	1	1	2	2	2	2	23	41	-18	
	要介護3	2	2	2	2	3	3	2	1	1	1	1	0	20	45	-25
	要介護4	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	3	18	2	16
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	10	8	7	6	7	6	5	6	6	6	6	7	80	113	-33
合計	136	131	128	130	135	137	134	133	136	129	133	131	1593	1464	129	

住宅改修実施状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	0	2	0	0	5	4	1	1	3	1	3	0	20
改修費	0	116,700	0	0	343,016	503,784	31,000	118,900	305,060	120,000	232,700	0	1,771,160

福祉用具購入状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	0	1	2	1	5	1	1	0	4	1	2	2	20
物品数	0	2	2	1	8	1	1	0	4	2	2	2	25
購入費	0	32,800	33,366	19,400	140,964	16,400	19,278	0	103,930	101,000	70,620	42,412	580,170

サービス利用者数

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護等	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	グループ	合計	H28年度	増減
4月	51	2	20	6	85	77	36	1	3	0	281	248	33
5月	44	4	24	7	83	75	35	0	5	0	277	246	31
6月	42	4	21	7	82	72	34	1	4	0	267	234	33
7月	42	3	24	7	80	72	34	0	5	1	268	233	35
8月	45	4	21	6	84	76	38	0	5	1	280	231	49
9月	49	4	22	5	80	79	33	0	4	1	277	235	42
10月	48	4	22	5	80	77	36	0	3	1	276	237	39
11月	51	4	21	4	78	79	35	0	3	0	275	246	29
12月	49	4	21	4	80	78	40	0	3	0	279	257	22
1月	48	4	20	4	75	74	30	0	2	0	257	250	7
2月	21	4	19	5	76	74	31	1	2	0	233	242	-9
3月	50	3	16	4	77	78	38	1	2	1	270	262	8
合計	540	44	251	64	960	911	420	4	41	5	3240	2921	319

(実人数)

サービス利用単位数

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	グループ	合計	H29年度	増減
4月	245,249	10,000	84,457	44,353	495,939	103,901	428,473	4,769	18,955	0	1,436,096	1,302,305	133,791
5月	248,570	17,500	96,868	43,558	497,091	99,962	395,412	0	14,758	0	1,413,719	1,317,615	96,104
6月	231,579	16,250	86,761	36,867	502,899	91,160	373,456	4,032	13,453	0	1,356,457	1,288,610	67,847
7月	239,501	15,875	97,024	38,312	487,657	93,430	390,672	0	26,208	6800	1,395,479	1,242,279	153,200
8月	259,965	17,500	94,724	32,384	502,057	97,053	354,844	0	20,106	18700	1,397,333	1,249,394	147,939
9月	278,696	26,250	77,988	27,052	444,335	94,813	375,040	0	13,157	2550	1,339,881	1,244,753	95,128
10月	304,960	26,250	90,637	29,793	507,972	90,137	377,428	0	11,910	7120	1,446,207	1,321,131	125,076
11月	295,326	26,250	86,361	24,673	467,204	91,238	405,583	0	10,351	0	1,406,986	1,292,342	114,644
12月	286,135	30,000	79,233	23,175	462,585	86,348	380,228	0	7,475	0	1,355,179	1,384,203	-29,024
1月	277,324	29,625	20,070	18,374	388,303	81,713	339,167	0	8,002	0	1,162,578	1,340,491	-177,913
2月	267,561	27,500	73,743	21,388	406,085	84,807	314,969	6,440	8,587	0	1,211,080	1,330,596	-119,516
3月	277,825	22,500	72,650	23,683	469,113	84,955	28,513	5,084	9,701	0	994,024	1,516,161	-522,137
合計	3,212,691	265,500	960,516	363,612	5,631,240	1,099,517	4,163,785	20,325	162,663	35170	15,915,019	15,829,880	85,139

(1単位は10円)

予防ケアプラン作成状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度	増減
利用人数	20	21	21	23	23	23	24	26	26	27	27	29	290	253	37
介護支援専門員1名あたりの平均利用人数	5	5.3	5.3	5.8	5.8	5.8	6	6.5	6.5	6.8	6.8	7.3	6	5.3	0.7

介護予防ケアプラン作成状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度	増減
旧御荘	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	21	-19
	要支援2	3	3	3	5	5	5	5	4	4	4	4	49	43	6
旧城辺	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	14	25	-11
	要支援2	2	2	2	2	2	2	3	4	4	3	3	32	44	-12
旧西海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	-1
	要支援2	0	0	0	1	1	1	1	2	2	2	2	14	14	0
旧内海	要支援1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	7	4	3
	要支援2	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11	1	10
旧一本松	要支援1	0	0	0	1	1	1	2	2	2	1	0	10	0	10
	要支援2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	13	29	-16
合計	7	8	8	12	12	13	16	16	16	14	15	15	152	182	-30

ケアプランA 作成状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度	増減
旧御荘	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	15	1	14
	要支援2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	1	20	14	6
旧城辺	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0
	要支援2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3	21	4	17
旧西海	要支援1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	7	0	7
	要支援2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4	8	-4
旧内海	要支援1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	8	7	1
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5	-4
旧一本松	要支援1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1
	要支援2	3	3	3	3	3	3	2	3	2	3	2	33	18	15
合計	10	10	10	8	8	8	6	8	8	12	11	14	113	60	53

ケアプランB 作成状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度	増減
旧御荘	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧城辺	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11	1	10
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧西海	要支援1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	7	-3
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧内海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧一本松	要支援1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	-1
	要支援2	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	7	0	7
合計	3	3	3	3	2	2	2	2	2	1	1	0	24	11	13

訪問介護事業所（法人）別紹介数

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護利用実人員	51	44	42	42	45	49	48	51	49	48	51	49	569
そよかぜ	15	13	13	13	12	13	13	14	14	14	14	12	160
梅田介護サービス	9	9	9	9	9	11	10	10	10	10	12	11	119
愛南町社協訪問介護	9	7	6	6	7	8	8	8	7	7	7	5	85
JA	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	42
なんぐん館	4	4	4	4	4	3	3	3	3	4	4	4	44
なでしこ	4	3	2	3	3	4	4	5	4	3	3	3	41
ラポール	3	3	2	2	3	2	3	3	3	3	3	3	33
サン・ケアワーク	2	1	2	2	2	3	3	4	4	3	3	4	33
セントケア宇和島	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	22
ケアサポート太陽	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13
こでまり	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
愛ミング	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	53	46	44	46	47	51	50	53	51	50	53	50	315

紹介率最高法人割合(事業所) そよかぜ $160 \div 569 \times 100 = 28.1\%$

通所介護等事業所（法人）別紹介数

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所介護利用実人員	85	83	82	80	84	80	80	78	80	75	76	77	960
デイサービスセンター自在	50	47	46	43	44	42	41	40	40	39	38	38	508
リハプライド	11	12	13	13	13	13	11	11	11	11	11	11	141
広域事務組合通所介護事業所	11	12	10	12	12	11	13	14	15	12	13	15	150
愛南町社協通所介護事業所	5	5	5	5	6	6	6	6	6	5	6	7	68
諏訪の社	4	4	4	4	5	4	5	6	5	6	5	4	56
あいなんの里	4	4	4	3	4	3	3	2	3	4	4	3	41
ハピネス	3	2	3	3	4	4	4	3	3	2	2	2	35
デイこのみ余戸	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7
デイいまづ	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6
合計	88	86	85	83	88	84	85	84	85	81	81	82	1006

紹介率最高法人割合(事業所) デイサービスセンター自在 $508 \div 960 \times 100 = 52.9\%$

福祉用具貸与事業所（法人）別紹介数

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉用具貸与利用実人員	77	75	72	72	76	79	77	79	78	74	74	78	911
福岡メディカル	46	47	46	44	47	47	45	47	46	43	44	48	550
トーカイ	20	17	16	16	16	17	18	18	18	18	18	17	209
四国医療	7	7	6	7	7	8	7	7	7	6	6	7	82
サトウ介護用品	3	3	3	3	4	5	5	5	5	5	5	5	51
ケアセンター宇和島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
あさひ	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	7
合計	77	75	72	72	76	79	77	79	78	74	74	78	911

紹介率最高法人割合(事業所) 福岡メディカル $550 \div 911 \times 100 = 60.4\%$

	研修 会議	研修・会議場所
	居宅会議	自在園居宅
4月9日	居宅会議	自在園居宅
4月13日	居宅会議	自在園居宅
4月16日	居宅研修	自在園居宅
4月18日	リハプライト愛南運営推進会議	リハプライト愛南(竹村)
4月20日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
4月23日	居宅会議	自在園居宅
5月1日	居宅会議	自在園居宅
5月7日	居宅会議	自在園居宅
5月11日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
5月14日	居宅会議	自在園居宅
5月15日	口腔ケア研修会	愛南町庁舎
5月21日	居宅会議	自在園居宅
5月29日	居宅研修	自在園居宅
	居宅会議	自在園居宅
5月30日	愛南町生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体会議	愛南町庁舎(竹村)
	介護支援専門員更新研修Ⅱ	アイテム愛媛(武久)
6月4日	居宅会議	自在園居宅
6月6日	地域リーダー養成研修	愛媛県男女共同参画センター(竹村)
6月7日	なんぐん館合同研修	なんぐん館
6月11日	居宅会議	自在園居宅
6月13日	あいなんの里運営推進会議	あいなんの里(中尾)
6月15日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
6月16～19日	介護支援専門員更新研修Ⅰ	愛媛県総合福祉会館(猪野)
6月18日	居宅会議	自在園居宅
6月25日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
7月2日	居宅会議	自在園居宅
7月9日	居宅会議	自在園居宅
7月9日	愛南町地域連携会議	愛南町庁舎(中尾)
7月13日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
7月14日	介護支援専門員更新研修Ⅰ	愛媛県総合福祉会館(猪野)
7月15日	介護支援専門員更新研修Ⅰ	愛媛県総合福祉会館(猪野)
7月17日	居宅会議	自在園居宅
7月17日	口腔ケア研修会	愛南町庁舎(武久)
7月23日	居宅会議	自在園居宅
7月28日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
8月4～5日	介護支援専門員更新研修Ⅱ	愛媛県総合福祉会館(武久)
8月6日	居宅研修	自在園居宅
	居宅会議	自在園居宅
8月13日	居宅会議	自在園居宅
8月17日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	居宅会議	自在園居宅
8月18～19日	介護支援専門員更新研修Ⅱ	愛媛県総合福祉会館(武久)
8月27日	居宅会議	自在園居宅
9月5日	居宅研修(8月分)	愛媛県立南宇和病院地域連携室
9月6日	社会福祉士会ボランティア	西予市野村町(中尾)
9月10日	居宅会議	自在園居宅
	愛南町地域連携会議	愛南町舎(中尾)
9月13日	社協合同事例検討会(居宅研修)	愛南町社協
	愛南町生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体会議	愛南町舎(竹村)
9月14日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町舎
9月17日	介護支援専門員更新研修Ⅰ	愛媛県総合福祉会館(猪野)
9月18日	居宅会議	自在園居宅
	口腔ケア研修会	愛南町庁舎
9月24日	介護支援専門員更新研修Ⅰ	愛媛県総合福祉会館(猪野)
9月26日	居宅会議	自在園居宅
10月1日	居宅会議	自在園居宅
10月8日	在宅医療介護連携推進事業研修	宇和島地方局(中尾)

10月9日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
10月11日	歯科衛生士との交流会	愛南町庁舎
10月13日	地域の担い手養成研修	一本松山村開発センター(竹村)
10月17日	地域リーダー養成研修	宇和島社協(竹村)
10月18日	居宅会議	自在園居宅
	愛南町主任介護支援専門員研修会	愛南町庁舎
10月22日	居宅会議	自在園居宅
10月24日	愛南町介護支援専門員研修会	愛南町庁舎
10月29日	居宅会議	自在園居宅
11月1日	高次脳機能障害支援関係者研修会	ジェイコー宇和島病院(竹村)
11月5日	居宅会議	自在園居宅
11月7日	地域リーダー養成研修	三間保健センター
11月11日	スキルアップ研修会	久万高原町公民館(武久)
11月12日	居宅会議	自在園居宅
	介護予防従事者研修会	宇和島地方局(武久)
11月14日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
11月16日	県立南宇和病院透析室勉強会	県立南宇和病院(中尾・武久)
11月19日	居宅会議	自在園居宅
11月20日	口腔ケア研修会	愛南町庁舎(中尾)
11月21日	介護予防プラン作成担当者研修会	武久)
11月26日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
11月28日	介護支援専門員見学研修指導者研修会	愛媛県総合福祉会館(中尾)
12月7日	居宅会議	自在園居宅
12月11日	居宅会議	自在園居宅
12月15日	スキルアップ研修会	西予市保健センター(竹村)
12月17日	居宅会議	自在園居宅
12月21日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町舎
	地域リーダー養成研修	愛媛県看護研修センター(竹村)
12月25日	居宅会議	自在園居宅
12月26日	居宅研修	なんぐん館訪問介護事業所
12月29日	居宅会議	自在園居宅
1月7日	居宅会議	自在園居宅
1月10日	居宅研修	自在園居宅
1月11日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町舎
1月15日	居宅研修	自在園居宅
1月21日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
1月28日	居宅会議	自在園居宅
2月1日	地域ケア研究会	愛南町舎
2月4日	居宅会議	自在園居宅
2月6日	愛南町ネットワーク懇話会	愛南町舎
	つなぐつながるミーティング	県立南宇和病院(中尾)
2月9日	愛媛県介護支援専門員研修会	愛媛県医師会館(竹村)
2月12日	居宅会議	自在園居宅
2月14日	学びの会	愛ミングケアセンター(武久・猪野)
2月15日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
2月18日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
2月25日	居宅会議	自在園居宅
3月1日	地域ケア研究会	神戸視察(中尾)
3月5日	居宅会議	自在園居宅
3月11日	居宅会議	自在園居宅
3月13日	運営推進会議	あいなんの里(中尾)
3月14日	在宅医療介護連携推進事業研修	愛南町舎
3月15日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町舎
	指定介護保険サービス事業所集団指導	愛南町庁舎
3月19日	居宅会議	自在園居宅
	口腔ケア研修会	愛南町舎(猪野)
3月25日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅

平成30年度 介護事故防止(リスクマネジメント)委員会
身体拘束・高齢者虐待防止委員会 実績報告

■介護事故防止（リスクマネジメント）委員会

月日	参加人数	会 議	内 容
4/17	16名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
4/18	13名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
5/16	13名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「団子で窒息 昏睡状態 運営会社に損害賠償」(H30/3/29愛媛新聞記事)
5/17	17名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「団子で窒息 昏睡状態 運営会社に損害賠償」(H30/3/29愛媛新聞記事)
6/13	17名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「誤薬の防止と危険な副作用の見分け方」(おはよう21 2018年6月号)
6/14	13名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「誤薬の防止と危険な副作用の見分け方」(おはよう21 2018年6月号)
7/06	76名	職員研修会	「介護事故予防～行方不明時捜索マニュアル～」
7/11	12名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
7/12	13名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
8/16	15名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
8/17	12名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
9/12	15名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
9/13	16名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
10/16	15名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
10/17	13名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
11/05	70名	職員研修会	「介護事故防止、身体拘束・高齢者虐待防止」について
11/14	15名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
11/15	15名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
12/13	13名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
12/13	15名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
1/17	12名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
1/17	14名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
2/14	14名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
2/14	13名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
3/14	13名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「転倒事故なぜ起こる？どう防ぐ？」(おはよう21 2017年1月号)
3/14	12名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「転倒事故なぜ起こる？どう防ぐ？」(おはよう21 2017年1月号)

※毎月、各ユニットで検証し再発防止に努め、検証内容についてはケアサービス会議にて報告した。

■評価・反省

平成30年度の「インシデント・事故申出書」の件数は30件(そのうち受診は18件)、車両事故は2件でした。転倒が9件発生しており、職員一人ひとりがアセスメント力をつけ情報を共有することと、体動式センサーの充実を図り再発防止に努めた。誤薬も6件発生しており、投薬時に薬袋に印字している情報を声に出して確認することや、入居者も含めた複数人で複数回チェックするよう徹底した。「ひやり報告書」の件数は796件でした。内容としては打撲が245件、外傷が197件あり、職員が入居者の些細な変化や異常を気付く力が高まったこともあるが、高齢者の心身状況などを考慮した丁寧な介護、合わせて介護技術の向上が必要であると思われる。

■身体拘束・高齢者虐待防止委員会

月日	参加人数	会 議	内 容
4/17	16名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について ①今回の検討課題 ・胃瘻実施者の見守り強化について(多床室)
4/18	13名	ユニット型個室	
5/16	13名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について ・「十分説明せず身体拘束」(愛媛新聞記事) ・「特養利用者殴打 職員を研究処分」(H30/4/2愛媛新聞記事)
5/17	17名	従来型多床室	
6/13	17名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 虐待防止事例演習(事例A5)
6/14	13名	ユニット型個室	
7/06	76名	職員研修会	「介護事故防止、身体拘束・高齢者虐待防止」について 講師：施設長 濱 香代美
7/11	12名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 虐待防止事例演習(事例A5)解答
7/12	13名	従来型多床室	
8/16	15名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について ・「おもしろ半分のイタズラが虐待行為と個人情報漏洩に」
8/17	12名	ユニット型個室	
9/12	15名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 虐待防止事例演習(事例I1)
9/13	16名	従来型多床室	
10/16	15名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 虐待防止事例演習(事例I1)解答
10/17	13名	ユニット型個室	
11/05	70名	職員研修会	「介護事故防止、身体拘束・高齢者虐待防止」について
11/14	15名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 虐待の芽チェックについて
11/15	15名	従来型多床室	
12/13	13名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について ①今回の検討課題 ・夜間ベッド上で活動性が高い入居者の対応について(個室)
12/13	15名	ユニット型個室	
1/17	12名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について ①前回の検討課題 ・夜間ベッド上で活動性が高い入居者の経過報告について(個室) ②今回の検討課題 ・行方不明になる可能性がある入居者の対応について(個室)
1/17	14名	従来型多床室	
2/14	14名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について ①前回の検討課題 ②今回の検討課題 ・行方不明になる可能性がある入居者の経過と対応について(個室) 2. 虐待防止事例演習(事例I2)
2/14	13名	ユニット型個室	
3/14	13名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について ①前回の検討課題 ・行方不明になる可能性がある入居者の経過と対応について(個室) 2. 虐待防止事例演習(事例I2)解答
3/14	12名	従来型多床室	

平成 30 年度 感染症予防委員会報告書

1 委員会・研修会等

H30. 04. 10 (11:20～ 11:35)	第 1 回委員会	15 名	・感染症発生状況 ・感染対策 ・その他
H30. 04. 17 (14:30～ 15:30)	ケアサービス会議	15 名	・H29 年感染症発生状況 ・感染対策 ・消毒 ・その他
H30. 07. 05 (18:30～ 20:27)	職員研修会	75 名	・外部講師（明治：高田様） ・食中毒予防について
H30. 07. 12 (14:30～ 15:15)	ケアサービス会議	13 名	・熱中症について
H30. 08. 16 (14:30～ 15:25)	ケアサービス会議	15 名	・感染状況 ・熱中症について
H30. 09. 24 (14:00～ 14:20)	第 2 回感染症委員会	8 名	・インフルエンザ発生状況 ・感染対策について ・愛南町感染対策研修会について
H30. 10. 16 (14:30～ 15:30)	ケアサービス会議	14 名	・インフルエンザについて
H30. 11. 05 (18:30～ 19:57)	職員研修会	70 名	・外部講師（大石美恵様） ・インフルエンザについて ・ノロウイルスについて
H30. 11. 15 (14:30～ 15:30)	ケアサービス会議	15 名	・インフルエンザ発生状況 ・環境衛生について ・消毒薬の用法・用量について
H30. 12. 13 (10:00～ 10:20)	ケアサービス会議	13 名	・感染症発生状況報告
H30. 12. 19 (11:25～ 11:55)	第 3 回感染症委員会	14 名	・インフルエンザ発生状況 ・感染対策について
H31. 1. 5 (10:25～ 10:40)	第 4 回感染症委員会	10 名	・感染対策 （インフルエンザ蔓延防止策） ・会議での決定事項 ・その他
H31. 01. 17 (14:30～ 15:30)	ケアサービス会議	14 名	・インフルエンザ発生状況 ・感染対策について ・その他
H31. 02. 14 (10:10～ 11:15)	ケアサービス会議	14 名	・発生状況について ・感染対策について ・その他
H31. 03. 10 (15:10～ 15:45)	第 5 回感染症委員会	17 名	・インフルエンザ発生状況 ・感染対策 ・その他
H31. 03. 14 (14:30～ 15:30)	ケアサービス会議	12 名	・感染状況 ・感染対策 ・その他

2 感染予防対策実施状況

① 衛生管理の徹底

- ・09/25 受診・外出時にマスク着用開始。
- ・10/01 面会者、外来者検温開始。
- ・11/08 11/15、11/29 に入居者・職員対象にインフルエンザワクチン接種の実施。
職員は上記以外、直接浜口医院へ行きワクチン接種をおこなった。
- ・12/01～ 感染症予防のため職員と面会者にマスク着用、出勤時検温やSステイ利用時の検温開始。環境衛生の消毒方法を変更（次亜塩素酸水⇒ハイター消毒）
- ・01/01～03/14 面会制限（指定場所での面会）開始
- ・01/05～01/11、職員家族にインフルエンザA型発症に伴い、入居者一日2回検温開始と感染対策を強化した。
- ・01/18～01/22、職員1名インフルエンザA型発症。感染対策を強化した。
- ・01/25～01/29、職員1名インフルエンザA型発症。感染対策を強化した。
- ・02/27～03/03、職員1名インフルエンザA型発症。感染対策を強化した。
- ・03/11～03/15、職員家族にインフルエンザA型発症に伴い感染対策を強化した。
- ・H31/04/04～ 感染対策全面中止。次亜塩素酸水に消毒変更。
- ・H31/04/05～ 職員・ご入居者に対しマスク着用と体温測定中止。

② 感染症対策備品等購入 (随時)

- ・手指消毒剤、体温計、マスク、空気清浄機

3 評価

- ・インフルエンザ感染症の発生動向に伴い、平成31年4月4日まで職員、ご入居者や面会者、業者の方にマスク着用して予防した。
- ・インフルエンザ感染症は、ご入居者0名・職員3名の発症でした。職員家族内でインフルエンザA型発症の報告を受け適宜、感染対策を強化しながら蔓延防止に努めた。
- ・ご入居者、職員、来園者に検温測定をおこない、健康状態の把握に努めた。

4 次年度への課題・目標

- ・職員、職員家族内で感染症の発症や疑いがある場合は、報告のうえ早期に受診対応を継続し蔓延防止に努める。
- ・ご入居者・職員に感染症発症ゼロを目標に衛生管理を徹底して感染予防に努めていく。

平成 30 年度 看取り介護委員会報告書

1 看取り介護ケア実績報告

〔ユニット型特養〕

氏名	年齢	看取り期間	看取り日数	診断名
(海の家) H・Y	87歳	4/5 ~ 4/20	16日間	老衰
(海の家) T・K	99歳	4/18 ~ 4/20	3日間	老衰
(虹の家) H・M	79歳	5/16 ~ 5/25	10日間	老衰
(虹の家) O・K	85歳	6/11 ~ 6/12	2日間	老衰
(虹の家) K・F	105歳	6/29 ~ 7/25	27日間	老衰
(夢の家) H・H	86歳	7/18 ~ 7/21	3日間	老衰
(夢の家) O・T	87歳	9/28 ~ 10/9	12日間	老衰
(海の家) I・K	89歳	10/17 ~ 10/28	12日間	老衰
(夢の家) K・S	91歳	10/22 ~ 10/25	4日間	老衰
(海の家) I・T	103歳	11/28 ~ 12/19	22日間	老衰
(夢の家) N・M	96歳	1/19 ~ 1/20	2日間	老衰

〔従来型特養〕

氏名	年齢	看取り期間	看取り日数	診断名
(花の家) A・A	88歳	5/24 ~ 5/25	2日間	老衰
(花の家) Y・R	84歳	6/25 ~ 7/7	13日間	老衰
(花の家) Y・S	88歳	10/31 ~ 11/4	5日間	老衰

2 死亡者数と場所

事業所	死亡総数	病院死亡	施設内死亡	看取り実施
ユニット型特養	18名	1名	17名	11名
従来型特養	11名	4名	7名	3名

3 死亡診断名

死亡診断名	病院での診断	施設内での診断	計
老衰	0	20	20
心不全	1	3	4
肺炎	2	1	3
敗血症	1	0	1
多臓器不全	1	0	1
計	5	24	29

4 総括

- ① 施設で亡くなられた利用者に対する看取り介護ケアの実施割合は、ユニット型特養で約 64%、従来型特養で約 42%の実施率でした。
- ② 看取り介護ケア実施期間は、ユニット型特養が約 10.2 日、従来型特養が約 6.6 日でした。
- ③ 看取り介護ケア開始時に行うカンファレンスの開催間隔は約 2 週間毎に行ないました。
- ④ 平成 30 年 3 月 14 日に看取り介護委員会を開催しました。
- ⑤ 嘱託医に「回復の見込みがない」と判断してもらう時期が遅いのではないかという意見がありました。体調の変化に伴う嘱託医への報告を他職種で相談し適切に行う必要がありました。
- ⑥ ケアプランの内容については、体調に応じて看取り介護ケアにつながる計画書作成を行った方がよいという意見がありました。
- ⑦ 平成 18 年から施設で看取り介護ケアへの取り組みが始まりました。治療を中心とする病院

とは違い、施設の指針には「最期までその人らしく充実して納得して生き抜くことができるように日々の暮らしを営めることを目的として援助する」としています。しかし、いまだに終末期の対応は医療的介入してもらっていれば安心という気持ちが強く、自らが積極的に介護介入をして行こうとする気持ちが少ない職員が半数以上を占める状況です。

最後まで行う終末ケアは、主に身体的な援助となります。また付き添う家族とのコミュニケーションは施設で看取り介護ケアを実践していく上で重要になります。資格の有無に関係なく誰もが出来る事です。一人一人の利用者に対し、最期まで携わる事が当たり前、残された家族と共感を持つと考えられるような人材の確保や人材教育が課題として残っています。

平成30年度 褥瘡防止対策委員会報告書

1. 委員会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
10月22日	16:50~17:35	12名	褥瘡対策改善案・取り組みについて カンファレンス・様式見直しについて

2. 職場内研修会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
10月3日	18:30~19:30	74名	「褥瘡ケアについて」 外部講師:愛ほっと 久徳壮一郎氏

3. 褥瘡レベル年間発症者集計

*年間合計の入所後の発症者数は再発した場合も含む。

*治癒、その他の数については一般退所、死亡退所も含む。

従来型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
入所前発症者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
入所後発症者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
治療人数	2	2	2	2	3	3	3	3	2	2	2	2	
治癒	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
その他													
月末時の人数	2	2	2	2	3	3	3	3	2	2	2	2	
ユニット型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
入所前発症者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所後発症者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
治療人数	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	
治癒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他													
月末時の人数	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	
備考	前年度からの継続発症者(従来型2名・ユニット型1名)・新たな発症者(従来型3名・ユニット型1名)。死亡退所(従来型1名)・治癒者(従来型4名・ユニット型1名)。以上の経過により、3月31日現在で発症者(従来型2名・ユニット型1名)の治療を継続中。												

4. 評価・課題

- ・褥瘡発症者に対し、専門医受診や囑託医へ報告、診察で指示、薬剤処方を受けて治療を行った。
- ・食欲低下や摂食嚥下不良による低栄養状態や、体調低下から体重減少(骨突出状態)・自力動作能力の低下・感覚障害に陥り、摩擦やズレにより褥瘡が発症しやすくなる入居者がおられた。
- ・食事摂取状況や栄養状態を把握し、栄養補助食品の提供(メイバランスミニ・エンジョイゼリーなど)や、食事形態の工夫・食事姿勢やポジショニングの調整を行い、食事摂取量や栄養状態の改善に努めた。
- ・今年度は4名の入居者が治癒されたが、新たな発症者もあり褥瘡発生率0%には至らなかった。
- ・来年度も褥瘡予防に努め、発症率0%を達成できるように他職種とも協力をしていく。
- ・今後も個別の状態に応じた、体圧分散マット選びと体位交換、ポジショニング等を行い褥瘡予防を継続し、サポートしていく。
- ・適切で効果のある委員会運営が行えるよう、計画的な取り組みに努めていく。

平成30年度 機能訓練委員会報告書

1. 平成30年度リハビリ稼働・集計の実績(事業所別)

《従来型》

	① 関節 訓練域	② 姿勢 訓練持	③ 滑 車 運 動 器	④ ナ ト ベ ダ ル	⑤ 起 立 訓 練	⑥ 自 車 操 子	⑦ 歩 行 訓 練	⑧ 体 操	⑨ 口 腔 体 操	⑩ 作 業 療 法	⑪ 音 楽 療 法	⑫ 言 語 療 法
H30年 4月	30人 845回	36人 947回	22人 32060回	4人 20分	34人 13868回	19人 119750m	18人 196750m	17人 49回	7人 600回	22人 488回	0人 0回	1人 30回
H30年 5月	30人 864回	35人 976回	24人 34270回	4人 95分	34人 15374回	20人 120766m	19人 195800m	18人 47回	7人 611回	23人 472回	0人 0回	1人 31回
H30年 6月	31人 842回	36人 979回	24人 39950回	5人 7867分	35人 15928回	20人 136550m	18人 200200m	18人 17回	7人 594回	23人 467回	0人 0回	1人 30回
H30年 7月	31人 928回	37人 1028回	23人 44296回	5人 370分	34人 15655回	21人 142230m	17人 188597m	17人 31回	7人 620回	24人 570回	0人 0回	0人 0回
H30年 8月	29人 899回	36人 1012回	23人 36075回	5人 210分	32人 13565回	21人 126530m	16人 180500m	16人 38回	7人 620回	21人 413回	0人 0回	0人 0回
H30年 9月	30人 883回	37人 989回	23人 43750回	5人 630分	33人 13460回	22人 123600m	16人 176700m	16人 7回	7人 600回	21人 464回	0人 0回	0人 0回
H30年 10月	32人 992回	36人 1027回	22人 53960回	5人 620分	31人 13670回	20人 123650m	14人 161805m	18人 16回	7人 549回	20人 415回	0人 0回	0人 0回
H30年 11月	31人 927回	36人 933回	22人 55755回	4人 392分	32人 14124回	20人 123620m	15人 194885m	18人 23回	7人 570回	20人 493回	0人 0回	1人 19回
H30年 12月	31人 939回	35人 1003回	21人 46235回	6人 660分	32人 13994回	20人 129400m	15人 192820m	19人 99回	7人 589回	22人 475回	0人 0回	1人 31回
H31年 1月	31人 954回	35人 1008回	21人 31875回	6人 395分	33人 15460回	19人 99720m	15人 142880m	19人 132回	7人 588回	22人 484回	0人 0回	1人 31回
H31年 2月	33人 905回	36人 908回	21人 40630回	6人 680分	31人 14236回	19人 102530m	14人 150770m	20人 173回	8人 511回	22人 473回	0人 0回	1人 28回
H31年 3月	34人 983回	37人 1001回	20人 46880回	6人 982分	32人 15783回	19人 129850m	14人 189220m	21人 133回	8人 561回	22人 549回	0人 0回	1人 31回
H30年度 総集計	373人 10961回	432人 11811回	266人 505736回	61人 12921分	393人 175117回	240人 1478196m	191人 2170927m	217人 765回	86人 7013回	262人 5763回	0人 0回	8人 231回
H30年度 月平均稼働	31.1人 913.4回	36.0人 984.3回	22.2人 42,144.7回	5.1人 1,076.8分	32.8人 14,593.1回	20.0人 123,183.0m	15.9人 180,910.6m	18.1人 63.8回	7.2人 584.4回	21.8人 480.3回	0.0人 0.0回	0.7人 19.3回

《ユニット型》

	① 関節 訓練域	② 姿勢 訓練持	③ 滑 車 運 動 器	④ ナ ト ベ ダ ル	⑤ 起 立 訓 練	⑥ 自 車 操 子	⑦ 歩 行 訓 練	⑧ 体 操	⑨ 口 腔 体 操	⑩ 作 業 療 法	⑪ 音 楽 療 法	⑫ 言 語 療 法
H30年 4月	14人 406回	21人 584回	24人 13630回	2人 15分	27人 12954回	18人 42943m	9人 10729m	0人 0回	15人 830回	7人 134回	6人 102回	0人 0回
H30年 5月	13人 367回	22人 583回	25人 26850回	2人 88分	27人 12989回	17人 44443m	12人 29450m	1人 0回	16人 881回	8人 140回	6人 165回	0人 0回
H30年 6月	14人 401回	22人 509回	27人 28320回	3人 235分	29人 12007回	18人 36625m	13人 27540m	1人 30回	17人 903回	9人 142回	6人 180回	0人 0回
H30年 7月	15人 409回	19人 558回	26人 24210回	3人 315分	29人 14389回	16人 41286m	12人 38506m	1人 31回	15人 961回	8人 150回	5人 155回	0人 0回
H30年 8月	17人 513回	19人 566回	27人 29845回	3人 303分	28人 13836回	16人 36744m	10人 43905m	1人 31回	15人 924回	8人 126回	5人 155回	0人 0回
H30年 9月	18人 506回	19人 537回	28人 21145回	2人 285分	28人 12713回	16人 33625m	10人 33526m	1人 30回	15人 891回	9人 169回	5人 150回	0人 0回
H30年 10月	19人 513回	20人 567回	29人 25900回	4人 2670分	29人 12483回	15人 36785m	11人 35134m	1人 26回	15人 852回	8人 132回	5人 124回	0人 0回
H30年 11月	16人 463回	19人 554回	30人 17070回	4人 100分	28人 14336回	14人 31467m	13人 44204m	2人 33回	14人 810回	9人 85回	4人 120回	0人 0回
H30年 12月	15人 440回	19人 561回	29人 26270回	4人 160分	27人 14305回	14人 34530m	13人 34336m	2人 32回	14人 861回	10人 129回	3人 93回	0人 0回
H31年 1月	15人 403回	19人 561回	29人 28430回	4人 30分	27人 15080回	14人 34320m	14人 30144m	2人 40回	14人 676回	10人 66回	3人 31回	0人 0回
H31年 2月	15人 400回	21人 539回	30人 38900回	3人 135分	29人 14074回	15人 31560m	14人 24400m	3人 12回	13人 712回	10人 59回	1人 28回	0人 0回
H31年 3月	18人 511回	19人 615回	27人 29067回	3人 150分	27人 15735回	16人 38730m	12人 16575m	2人 2回	13人 858回	12人 36回	2人 31回	0人 0回
H30年度 総集計	189人 5332回	239人 6734回	331人 309637回	37人 4486分	335人 164901回	189人 443058m	143人 368449m	17人 267回	176人 10159回	108人 1368回	51人 1334回	0人 0回
H30年度 月平均稼働	15.8人 444.3回	19.9人 561.2回	27.6人 25,803.1回	3.1人 373.8分	27.9人 13,741.8回	15.8人 36,921.5m	11.9人 30,704.1回	1.4人 22.3回	14.7人 846.6回	9.0人 114.0回	4.3人 111.2回	0.0人 0.0回

2. 平成30年度リハビリ稼働・集計の実績(従来型・ユニット型総集計)

	① 関 可 節 訓 動 練 域	② 姿 勢 訓 保 練 持	③ 滑 車 運 動 器 練 器	④ ナ ト ペ ー レ ダ ー ル	⑤ 起 立 訓 練	⑥ 自 車 操 椅子	⑦ 歩 行 訓 練	⑧ 体 操	⑨ 口 腔 体 操	⑩ 作 業 療 法	⑪ 音 楽 療 法	⑫ 言 語 療 法
従来型 総集計	373人 10961回	432人 11811回	266人 505736回	61人 12921分	393人 175117回	240人 1478196m	191人 2170927m	217人 765回	86人 7013回	262人 5763回	0人 0回	8人 231回
ユニット型 総集計	189人 5332回	239人 6734回	331人 309637回	37人 4486分	335人 164901回	189人 443058m	143人 368449m	17人 267回	176人 10159回	108人 1368回	51人 1334回	0人 0回
総合集計	562人 16293回	671人 18545回	597人 815373回	98人 17407分	728人 340018回	429人 1921254m	334人 2539376m	234人 1032回	262人 17172回	370人 7131回	51人 1334回	8人 231回
総 合 月 平均稼働	46.8人 1,357.8回	55.9人 1,545.4回	49.8人 67,947.8回	8.2人 1,450.6分	60.7人 28,334.8回	35.8人 160,104.5m	27.8人 211,614.7m	19.5人 86.0回	21.8人 1,431.0回	30.8人 594.3回	4.3人 111.2回	0.7人 19.3回

3. 活動

開催日	参加人数	会 議	内 容
4/17	15名	ケアサービス会議 (従来型)	・入居者別リハビリ項目
4/18	13名	ケアサービス会議 (ユニット型)	・入居者別リハビリ項目
5/17	17名	ケアサービス会議 (従来型)	・補助具の使用 (体圧分散グローブ) について
7/11	12名	ケアサービス会議 (ユニット型)	・リハビリ集計
7/12	13名	ケアサービス会議 (従来型)	・リハビリ集計
8/17	14名	ケアサービス会議 (ユニット型)	・拘縮予防
10/16	14名	ケアサービス会議 (従来型)	・リハビリ集計
10/17	14名	ケアサービス会議 (ユニット型)	・リハビリ集計
1/17	14名	ケアサービス会議 (ユニット型)	・リハビリ集計
1/17	14名	ケアサービス会議 (従来型)	・リハビリ集計
3/14	12名	ケアサービス会議 (従来型)	・リハビリ集計

4. 評価

- ・多職種の協力(ケアワーカー、生活相談員、看護職員)によりリハビリ提供(稼働・集計表参照)にて活動量・歩行能力・生活動作能力の維持に努めたが、加齢や体調の変化に伴う能力低下もみられた。また、転倒による骨折も多数あった。
- ・個別リハビリの支援に努めたが、項目によっては支援不足もありました。
- ・活動量の少ない入居者や、疾患・全身状態によって寝たきり状態となっている入居者の拘縮予防として多職種と連携を図りながら、臥床・離床時のポジショニング・シーティングに取り組んだ。

5. 課題

- ・機能訓練の目的、意義と当施設の体制を考慮しながら、体制整備、知識向上を図り、各入居者の機能向上・維持により一層努める。
- ・感染症流行期における対策によって、生活環境の制限がある場合に対して、リハビリ提供環境の整備・工夫も課題。
- ・知識向上、手技習得、マニュアル化を図り、対象者の生活・活動能力により密着したリハビリ提供が望まれる。

平成30年度 摂食・口腔ケア委員会活動報告

1.委員会

開催日時	参加人数	内容
第 1 回 4 月 24 日 13:30 ~ 14:10	多 5 名 個 6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度の委員会について ・ 各担当責任者の設置について ・ 前年度第5回委員会資料の反省・意見について ・ 口腔ケア指導について ・ 経口維持加算について ・ 各種書類について
第 2 回 7 月 21 日 15:30 ~ 15:45	多 4 名 個 4 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月の経口維持加算(ミールラウンド・会議)について ・ 協力歯科医療機関(歯科医師)との話し合いについて ・ 口腔ケア指導について ・ 指導監査について
第 3 回 8 月 29 日 13:30 ~ 14:15	多 9 名 個 6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協力歯科医療機関関係者(歯科医師・歯科衛生士)との顔合わせ ・ 県指導監査の結果について ・ 経口維持加算について
第 4 回 10 月 3 日 16:40 ~ 17:20	多 5 名 個 4 名 他 3 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立南宇和病院 嚥下外来受診について
第 5 回 10 月 28 日 16:00 ~ 17:00	多 4 名 個 3 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経口維持加算算定 意見・改善策についての検討
第 6 回 3 月 22 日 15:30 ~ 16:30	多 6 名 個 6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の反省 ・ 県立南宇和病院 嚥下外来について ・ 来年度の委員会について

2.口腔衛生維持管理に係る課題・指導日

開催日時	参加人数	議題
4 月 26 日 14:45 ~ 14:55	多 4 名 個 4 名 グ 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 洗口液と液体歯みがき、練り歯みがきの違いについて
5 月 31 日 14:45 ~ 15:00	多 5 名 個 5 名 グ 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔体操、マッサージの方法(これまでの復習)
6 月 28 日 14:45 ~ 15:05	多 6 名 個 3 名 グ 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 義歯について(義歯の取り扱いや注意点について:これまでの復習)
7 月 31 日 15:00 ~ 15:20	多 5 名 個 5 名 グ 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者に多くみられる歯周病について
8 月 29 日 15:00 ~ 15:15	多 6 名 個 5 名 グ 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介助時のブラッシング(拒否の少ない方)
9 月 26 日 14:50 ~ 15:00	多 5 名 個 5 名 グ 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介助時のブラッシング(拒否や抵抗の多い方)

10月 31日 14:50 ~ 15:00	多 個 グ	4 4 1	名 名 名	・ 口唇、口腔乾燥の原因と対処法
11月 29日 14:45 ~ 15:00	多 個 グ	3 4 1	名 名 名	・ 口腔ケアをする際のチェックポイント
12月 28日 15:00 ~ 15:20	多 個 グ	4 4 1	名 名 名	・ 看取り期や経管栄養など、経口摂取していない方(口腔内乾燥、こびりついた汚れのある方)の口腔ケア方法
1月 30日 14:45 ~ 15:00	多 個 グ	4 4 1	名 名 名	・ 誤嚥性肺炎について
2月 27日 14:50 ~ 15:05	多 個 グ	4 4 1	名 名 名	・ 口腔ケア用品の適切な保管方法
3月 31日 15:30 ~ 16:30	多 個 グ	5 5 1	名 名 名	・ まとめ

3.口腔ケア研究会 隔月開催

開催日時	参加人数	内容
第 42 回 5月 15日 19:00 ~ 20:30	3 名	<ul style="list-style-type: none"> 『県立南宇和病院の地域包括医療センター、地域包括ケア病棟について 愛媛県立南宇和病院 総合診療・地域包括医療センター長 村上晃司先生』 『みんなで考えよう！地域包括ケアシステム』 松本クリニック 松本 毅先生
第 43 回 7月 17日 19:00 ~ 20:30	4 名	<ul style="list-style-type: none"> 『八幡浜市における食形態早見表及びその活用について』 市立八幡浜総合病院 認定言語聴覚士(摂食・嚥下領域) 梅林歩美先生 『当院における摂食・嚥下の関わり ～症例を通して～』 市立八幡浜総合病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 清水義高先生
第 44 回 9月 18日 19:00 ~ 20:30	1 名	<ul style="list-style-type: none"> 『現場で役に立つ嚥下のための姿勢づくり』 宮田歯科医院 宮田裕之先生
第 45 回 11月 20日 19:00 ~ 20:30	6 名	<ul style="list-style-type: none"> 『地域で考えてみませんか？高齢者の食支援について』 県立南宇和病院 看護部長 認定看護管理者 越智小百合先生 『高齢者の嚥下と当院の嚥下相談窓口』 県立南宇和病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 藤沢ゆう子先生
第 46 回 1月 15日 19:00 ~ 20:30	3 名	<ul style="list-style-type: none"> 『災害時の口腔ケア ～何ができるのか、何をそなえるのか～』 あさみ歯科医院 浅海裕紀先生 『安全に食べられる上手な食事介助のポイント』『食事観察のポイント』 『スプーンの介助方法(一口量の調整、ペースの調整)のポイント』 『食後の観察のポイント』 宮田歯科医院 宮田裕之先生
第 47 回 3月 20日 19:00 ~ 20:30	5 名	<ul style="list-style-type: none"> 『最後までその人らしく生きることを支えるためにさあ、人生会議を始めよう！』 松本クリニック 松本 毅先生 『愛南はつらつ口腔体操(おさらい編)』 あさみ歯科医院 浅海裕紀先生 『紹介します「食形態小冊子」』 たかはし歯科医院 高橋 啓先生

4.経口維持加算算定状況

4月	多床室	5名	(うち新規対象者)	2名	(算定終了者)	0名
	個室	4名		0名		1名
5月	多床室	4名	(うち新規対象者)	0名	(算定終了者)	1名
	個室	4名		0名		0名

6 月	多床室	5 名	(うち新規対象者)	1 名	(算定終了者)	0 名
	個室	4 名		0 名		0 名
7 月	多床室	5 名	(うち新規対象者)	0 名	(算定終了者)	0 名
	個室	4 名		0 名		0 名
8 月	多床室	4 名	(うち新規対象者)	0 名	(算定終了者)	1 名
	個室	5 名		1 名		0 名
9 月	多床室	4 名	(うち新規対象者)	0 名	(算定終了者)	0 名
	個室	4 名		0 名		1 名
10 月	多床室	4 名	(うち新規対象者)	0 名	(算定終了者)	0 名
	個室	4 名		0 名		0 名
11 月	多床室	4 名	(うち新規対象者)	0 名	(算定終了者)	0 名
	個室	3 名		0 名		1 名
12 月	多床室	4 名	(うち新規対象者)	1 名	(算定終了者)	1 名
	個室	3 名		0 名		0 名
1 月	多床室	4 名	(うち新規対象者)	1 名	(算定終了者)	1 名
	個室	2 名		0 名		1 名
2 月	多床室	3 名	(うち新規対象者)	0 名	(算定終了者)	1 名
	個室	2 名		0 名		0 名
3 月	多床室	3 名	(うち新規対象者)	0 名	(算定終了者)	0 名
	個室	2 名		0 名		0 名

5.ケアサービス会議

開催日時		参加人数	内容
多床室	4 月 17 日	15 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 3月、4月口腔ケア指導 助言内容について
個室	4 月 18 日	13 名	
多床室	5 月 17 日	17 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 4月、5月口腔ケア指導 助言内容について ・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定
個室	5 月 16 日	13 名	
多床室	6 月 13 日	18 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 5月、6月口腔ケア指導 助言内容について ・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定
個室	6 月 14 日	13 名	
多床室	7 月 12 日	13 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 6月、7月口腔ケア指導 助言内容について ・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定
個室	7 月 11 日	12 名	
多床室	8 月 16 日	15 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 7月、8月口腔ケア指導 助言内容について ・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定
個室	8 月 17 日	14 名	
多床室	9 月 13 日	16 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 8月、9月口腔ケア指導 助言内容について ・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定
個室	9 月 12 日	15 名	
多床室	10 月 16 日	14 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 9月、10月口腔ケア指導 助言内容について ・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定
個室	10 月 17 日	14 名	

多床室 11 月 15 日	15 名	・ 9月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 10月、11月口腔ケア指導 助言内容について
個室 11 月 14 日	15 名	・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定 ・
多床室 12 月 13 日	13 名	・ 10月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 11月、12月口腔ケア指導 助言内容について
個室 12 月 13 日	16 名	・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定 ・ 第45回口腔ケア研究会参加(11/20)報告
多床室 1 月 17 日	14 名	・ 11月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 12月、1月口腔ケア指導 助言内容について
個室 1 月 17 日	14 名	・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定 ・
多床室 2 月 14 日	14 名	・ 12月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 1月、2月口腔ケア指導 助言内容について
個室 2 月 14 日	13 名	・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定 ・ 第46回口腔ケア研究会参加(1/15)報告
多床室 3 月 14 日	12 名	・ 1月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・ 2月、3月口腔ケア指導 助言内容について
個室 3 月 14 日	12 名	・ 経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定 ・

6.評価・課題について

今年度の口腔ケア指導では、これまでの指導内容の復習を目的とした指導を行っていただいた。指導内容の見直しを行い、再度指導していただく事で忘れていた内容の再確認ができ、新規職員の知識や技術の向上にも繋がったのではないかと思います。来年度より、10年間指導していただいた清水ももこ先生から宮田裕之先生へ変わる事となったが、清水ももこ先生から指導していただいた内容を活かしながら、継続して日常の口腔ケアを行っていききたい。また、日々変化していく入居者の状態やケアの方法などに対応できるよう、今後の指導についても、しっかりと学んでいきたい。

経口維持加算については、摂食・嚥下機能の低下がみられる入居者が増加している現状で、対象となる入居者の選定方法が曖昧だったために、実施者は前年度と比べて減少していた。しかし、対象としてミールラウンド・会議を実施した入居者の方々は、看取りから退所直前まで経口摂取を行う事ができた方が多く、『最後まで口から食べる楽しみ』を持っていただけたのではないかと思います。また、県立南宇和病院での嚥下外来受診を行い、摂食・嚥下機能の評価をしていただく事で、現状の食形態や介助方法についての把握や検討を行うこともできた。今後も、協力歯科医師や県立南宇和病院の嚥下外来などとも協力し、入居者の方々が継続して経口摂取ができるよう支援していきたい。

外部研修(口腔ケア研究会)では、病院や他施設の取り組みについて学ぶことが多く、良い機会となった。施設内だけでは新しい事や他事業所の取り組みなどを学ぶ事が難しいため、今後も多くの職員が参加し、知識や技術の向上に役立てていきたい。

7.その他

肺炎による入院 9 名 肺炎が死因の退所 2 名

平成 30 年度 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会報告書

1 委員会・研修会等

開催日時	名 称	出席者数	検 討 事 項 等
H30. 08. 16 (14:30~15:25)	ケアサービス 会議	15 名	・喀痰の吸引について ・経管栄養について ・医療処置をおこなうにあたり

2 実施

- ・口腔内の痰の吸引については、看護職員不在時に必要に応じて行いました。実施後は、看護職員へ報告のうえ記録の徹底に努めた。
- ・胃瘻による経管栄養については、対象者毎に朝食時の栄養剤準備を介護職員に協力で行うことができた。昼食、夕食は看護職員で準備・実施・後片付け等を対応しおこなった。
- ・栄養剤半固形剤の使用者や経鼻経管栄養者 3 名の対象者がいたため、介護職員内で研修対象外の職員が多く、看護職員で行いました。
- ・50 時間研修は、対象職員 2 名を 07/4~09/29、07/11~09/29 と口腔内の痰の吸引・鼻腔内の痰の吸引・胃瘻による経管栄養(滴下)の实地研修を行いました。
- ・OJT 研修は、他看護職員に協力のもと随時行いました。

3 評価

- ・介護職員の实地研修指導は指導看護師が分担しておこなった。
- ・特に問題なくヒヤリハット事例がなかった。
- ・経鼻経管栄養者の経鼻カテーテル抜去に注意しながら毎月の嘱託医回診時に随時交換しトラブルなく経過した。

4 次年度への課題

- ・介護職員、看護職員、嘱託医で連携し口腔内の痰の吸引や胃瘻による経管栄養が安心・安全におこなえるように努める。
- ・ヒヤリハットやアクシデント事例が発生しないように心掛ける。

平成 30 年度 排泄ケア委員会活動報告

1 委員会

開催日	開催時間	参加人数	内容
H30. 9. 26	10 : 00～10 : 45	9 名	委員会体制・排せつ支援加算・その他
H30. 10. 22	15 : 10～15 : 50	9 名	計画書作成・試供品・その他
H31. 3. 14	13 : 45～14 : 15	12 名	計画書作成・試供品・その他

2 職場内研修会

開催日	開催時間	参加人数	内容
H30. 9. 5	19 : 00～20 : 00	73 名	排泄ケアについて 講師：光洋 瀧田 洋子 氏

3 評価・反省

- ・平成 30 年度の介護報酬の改定により排せつ支援加算が新設され、排泄ケア委員会が立ち上げられたが、排せつ支援加算、他施設の取り組み等の情報を収集することしかできず、算定するまでに至らなかった。課題としては計画、準備不足があったと思う。
- ・排泄用品は、使用される方の肌に直接触れ、毎日使用する物なので、快適な使用を継続するために、試供品を試したり、園内で使用している紙おむつの見直しをした。
- ・職場内研修会では株式会社 光洋・瀧田洋子氏より排泄ケアについて学び、おむつ交換の手順や排泄ケアの重要性について再確認することができた。

4 来年度への課題・目標

- ・排せつ支援加算のフローを作成し、多職種と協働し支援計画を作成、取り組んでいく。
- ・取り組みの中での課題を委員会等で話し合い、より快適で質の高いサービスが提供できるよう努めていく。

平成 30 年度 衛生委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
H30. 04. 30 (16:00～16:10)	6名	平成 30 年度衛生委員会実施計画について
H30. 05. 30 (14:05～14:20)	8名	定期健康診断結果（特定業務従事者）について
H30. 06. 27 (15:15～15:30)	8名	熱中症対策について
H30. 07. 25 (14:10～14:20)	7名	健康診断後の保健指導・健康相談について
H30. 08. 28 (13:45～14:00)	6名	メンタルヘルスについて
H30. 09. 26 (15:20～15:40)	7名	インフルエンザ対策（予防接種）について
H30. 10. 31 (14:35～14:55)	6名	受動喫煙防止対策について
H30. 11. 28 (14:00～14:10)	8名	定期健康診断結果について
H30. 12. 26 (14:40～14:50)	8名	温・湿度の管理について
H31. 01. 30 (16:05～16:15)	6名	ノロウイルス対策について
H31. 02. 27 (14:15～14:20)	7名	通勤・送迎中の交通安全について
H31. 03. 27 (14:15～14:25)	9名	今年度の反省について

2 その他の活動

- ・産 業 医：毎月 1 回作業場等を巡視
- ・衛生委員：毎週 1 回作業場等を巡視

3 評価反省

- ・年間スケジュール通り開催し、毎月のケアサービス会議に議事録を提出することで内容を周知できた。
- ・受動喫煙防止対策として、敷地内の喫煙場所 3 か所のうち 1 か所（職員玄関前）を撤去した。
- ・健康診断後の保健指導および健康相談を実施して職員の健康管理に努めた。
- ・浜口産業医に毎回出席していただき、指導、助言をいただいた。

平成 30 年度 災害対策委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
H30.12.25 (10:50～11:20)	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所について ・災害発生時の組織体制および職員の参集基準について ・南予老協災害時相互応援協定について ・備蓄品保管場所の掲示について
H31.01.24 (10:50～11:00)	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に関する意見等について
H31.02.21 (11:10～11:45)	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の初動対応について ・自在園防災マップについて ・福祉避難所について

2 研修会開催状況

開催日時	出席者数	研修内容等
H30.05.07 (18:30～19:50)	76名	<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害時の対応（風水害・地震・津波） ・避難訓練について（火災）

3 消防訓練実施状況

実施日時	参加者数	訓練内容等
H30.05.28 (10:00～10:30)	88名	避難訓練（昼間火災）・通報訓練
H30.06.27 (10:00～11:00)	50名	避難訓練（土砂災害）・通報訓練
H30.07.19 (10:00～10:20)	8名	消火訓練
H30.09.18 (18:30～19:10)	81名	避難訓練（夜間火災）・通報訓練
H30.12.17 (11:00～11:10)	58名	シェイクアウトえひめ県民総ぐるみ地震防災訓練
H31.01.09 (10:00～10:15)	8名	消火訓練

4 評価反省

- ・施設の防災体制や防災規程等の内容について意見を集め、それを基に委員会で検討することで防災体制等の改善および強化に取り組んだ。
- ・おりこうニュース（スマートフォンアプリ）を導入して災害時の安否確認方法を整備した。
- ・施設内の防災体制のみならず、福祉避難所としての役割や、愛南町防災対策課、愛南消防署、南予老協等の関係機関や団体との連携等について周知に努めた。

平成 30 年度 働き方改革委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
H31. 02. 21 (14:00~14:30)	9名	・連続休暇について
H31. 03. 25 (11:00~11:30)	8名	・連続休暇について ・来年度の検討事項について

2 就業規則等改正

改正等日時	規程名称	改正内容等
H30. 04. 01	就業規則	条文番号のずれの修正
	臨時職員就業規則	正規職員登用規定の追加等
	給与規程	人事考課規程改正に伴う改正
	臨時職員給与規程	＃
	ハラスメント防止規程	条文番号のずれの修正
	人事考課規程	評価区分の細分化、点数化規定の追加
H30. 10. 01	リフレッシュ休暇制度規程	新設
	給与規程	初任給基準表の改正等
	臨時職員給与規程	最低賃金改正に伴う日給及び時給の改正等

3 一般事業主行動計画

計画期間	根拠法	行動目標
第4期計画 H30. 10. 01 ～ R03. 03. 31	次世代育成支援対策推進法	1. 男性の育児休業の取得を推進する。
		2. 所定外労働の削減、定時退社を促すためノー残業デーを継続する。
		3. 年次有給休暇の取得率を、平成29年度実績(67%)以上とする。
		4. 職場優先意識を改善のための情報提供、研修の実施をする。
		5. 働き続けながら子育てを行う労働者がキャリア形成を進めていくために必要な業務体制および働き方の見直し等に関する管理職研修を行う。
第1期計画 H30. 10. 01 ～ R03. 03. 31	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律	1. 係長級以上に占める女性割合を70%以上にする。
		2. 非正規職員から正規職員への転換を積極的に推進する。

4 その他

- ・ 年度前半においては、法令に基づく規定の整備や行動計画等の策定を法人本部において行いましたが、年度末には委員会を開催し、現場からの多くの意見をもとに休暇制度について検討することができました。
- ・ 今年度より導入したリフレッシュ休暇制度においては、30年勤続者1名、20年勤続者2名が休暇を取得することができました。
- ・ 来年度は2020年4月1日から施行される「同一労働・同一賃金」に向けての検討が必要となります。多くの意見を参考に、皆が納得のいく労働環境を整備し、働きやすい職場づくりに努めていきたいと思っております。

平成 30 年度 成年後見等受任事業報告書

地域における認知症高齢者、知的障害者および精神障害者など、意志決定が困難な人の判断能力を補うため、協会が成年後見人、保佐人または補助人となり、成年被後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行うことで、住み慣れた地域で可能な限り自分らしい生活が送れるよう、その権利擁護に取り組みました。

1 身上監護

- ① 月 1 回以上、成年被後見人等の居所を訪問し、成年被後見人等の安否の確認を行うとともに、心身の状態および生活の状況の把握に努めました。

2 金銭管理

- ① 預貯金通帳や金融機関届出印等の占有を確保し、協会の金庫に保管しました。
- ② 収入の受領や費用の支払いに関しては、担当者 1 名だけでなく、複数の職員で対応しました。また、出納簿への記入、領収書等の証拠書類を収受することで、確実な金銭管理業務を遂行しました。

3 家庭裁判所への報告

- ① 成年後見人等に就任後、速やかに財産調査を行い、財産目録および収支目録を作成して松山家庭裁判所愛南出張所へ提出しました。

(1) 受任状況

No.	受任日	種別	性別	居所
1	H30.08.04	後見／保佐／補助	女	在宅／施設

(2) 法人後見運営委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
H30.06.01 (18:00～18:30)	8名	・成年被後見人等候補者について ・担当者について

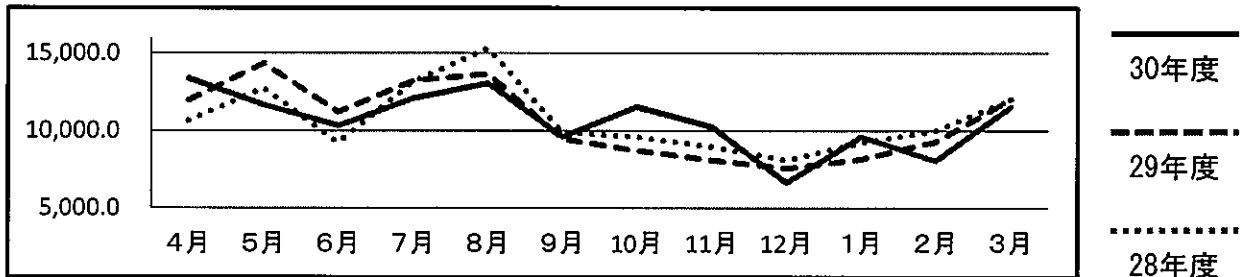
平成30年度 自在園太陽光発電所 事業報告書

平成30年度の太陽光による発電状況は次の通りであることを報告します。

売電電力量	127,840.0 KWh
発電電力量	129,650.2 KWh
CO2削減量	71,955.5 kg-CO2

平成30年度分明細

月	売電電力量 kWh	発電電力量 kWh	CO2削減量 kg-CO2	(参考) 昨年度	
				売電電力量	差異
4月	13,381.0	13,625.1	7,562.2	11,956.0	1,425.0
5月	11,670.0	11,867.8	6,586.4	14,359.0	-2,689.0
6月	10,332.0	10,491.3	5,822.8	11,224.0	-892.0
7月	12,086.0	12,312.5	6,833.3	13,235.0	-1,149.0
8月	13,057.0	13,313.5	7,389.1	13,672.0	-615.0
9月	9,627.0	9,778.5	5,427.0	9,468.0	159.0
10月	11,554.0	11,703.5	6,495.3	8,731.0	2,823.0
11月	10,261.0	10,365.2	5,752.8	8,108.0	2,153.0
12月	6,658.0	6,697.7	3,716.9	7,578.0	-920.0
1月	9,610.0	9,678.4	5,371.5	8,172.0	1,438.0
2月	8,062.0	8,132.8	4,513.6	9,281.0	-1,219.0
3月	11,542.0	11,683.9	6,484.6	12,028.0	-486.0
合計	127,840.0	129,650.2	71,955.5	127,812.0	28.0
平均	10,653.3	10,804.2	5,996.3	10,651.0	2.3
最大	13,381.0	13,625.1	7,562.2	4月	
最小	6,658.0	6,697.7	3,716.9	12月	0.0%



環境貢献の状況

●エネルギーの削減効果

ドラム缶約147本分の火力発電の石油消費量を削減できました。



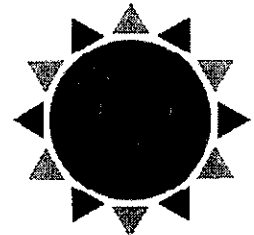
※ 火力発電所の石油消費量を1kwhあたり0.227リットルとして換算。

●CO2の削減効果

クスノキ184本を植えたのと同じ効果がありました。



※ 高さ10mのクスノキ1本が年390kgのCO2を吸収するとして計算。



太陽光発電は天候に左右されます。昨年度同様、年間を通して雨天、曇天が多かったようです。

今年度は発電量の多い4月は好天に恵まれたものの、5～8月は例年を下回り、秋の10～11月は昨年を上回ったため、年間合計では昨年比+28.0kwh(+0.02%)と、昨年度とほぼ同様の結果となりました。

平成 30 年度

事業報告書



はまゆう乳幼児保育所

通園（デｲｰﾋﾞｽ）事業おれんじくらぶ

平成30年度 はまゆう乳幼児保育所事業報告書

1. 経営及び保育実践内容

今年度は、0歳児7名、1歳児19名、2歳児22名の計48名でスタートしました。里帰り出産による初めての広域入所児もあり、年間を通じて園児の入退所が多くありましたので、職員の雇用や配置転換を行い対応しました。最終的に61名の園児を迎えることができました。

保育実践においては、今年度保育所保育指針が改訂となり、乳児保育の質の向上が更に求められるようになりました。日々の保育を見直すとともに、より専門的な知識も身に着けるよう意欲的にキャリアアップ研修を受講し今後の保育に生かすよう努めています。

2. 地域との交流

保護者の要望により、今年の親子遠足も自在園を訪問させていただきました。三世代交流は子どもたちにも保護者の方にとってもとても貴重な体験となり、あたたかい時間が流れていることを実感できました。また、一日孫やお祭りごっこ等に自在園やグループホームから高齢者が来所していただき園児と一緒に遊び楽しく過ごしたり、地域の高齢者を夕涼み会や運動会に招待し交流しました。

地域の4法人で進めている福祉教育や学校地域合同防災訓練に参加し、地域の一員であることを自覚し、協力・連携を図りました。

3. 地域に開かれた保育活動

今年度も年5回のフリー保育参観を行い、子どもたちの様子や保育所の取り組みを保護者や地域に発信しました。フリー参観は、子どもの園生活の様子がわかるため、家庭との連携や保護者支援にもつながっています。今年度は苦情もありませんでしたが、保護者アンケートや保育所自己評価の結果を真摯に受け止め、より良い保育に反映できるよう取り組んでまいります。

地域の未就園児を対象とした子育て支援は例年通り実施しております。出生数は減少しているものの個人の利用回数が増えていることから、利用者の延べ人数も1,497名と昨年に比べ470名増えています。親子が安心して楽しい時間を過ごし、子育ての輪が広がるよう配慮しております。また、利用者が園の生活を身近に感じ、交流することで保育所への理解や入所にもつながっているため、職員間の意識統一や情報共有を心掛けています。

地域支援活動としては、県立南宇和病院小児科外来前に季節の壁面装飾、毎月、御荘夢創造館や内海保健センターの育児相談に出向き、遊具や教材等の貸出を行ったり、子育てのサポートをしております。

保育士不足が問題となっている昨今、地域の中学生、高校生の職場体験学習やボランティア、短大生の保育実習等を積極的に受け入れ、保育士という職業に興味や関心が持てるような関りやスケジュールに配慮しました。今年度は34名の希望があり67日間に分けて実施しました。

延長保育の利用人数は減少していますが、午後7時まで利用できる事により保護者が安心して働き、且つ経済的負担を軽減するようにしております。同時に、長時間保育の子どもがゆったりとした環境の中で過ごせるよう配慮しております。

4. 平成30年度研修内容

研修内容と参加状況

		実施回数及び月日	主な参加者
園内研修	職員会議	毎月1回	全職員
	部門別研修会(リーダー会)	〃	各クラス担当保育士・所長・保育課長
	〃(遊び・環境)	〃	〃
	〃(給食・保健)	〃	〃 看護師・調理師・栄養士
	〃(リスクマネジメント委員会)	〃	所長・保育課長・クラス主任
地域	愛南町子育て推進員研修会	5/23	保育士 (城辺保健センター)
	保育協議会研修会	7/28	自主参加 (城辺保育所)
	吉松靖文講演会	5/13.9/30.11/18	自主参加 (おれんじくらぶ)
	草原先生勉強会	6/30	自主参加 (おれんじくらぶ)
	療育連絡会	12/10	保育士 (城辺保健センター)
	苦情処理及び事故報告連絡会	7/25.1/24	所長 (自在園)
	子育て支援研修会	10/8	所長・保育士 (DE あい21)
	保育所訪問指導	10/23	保育課長・保育士 (長月保育所)
	感染症研修会	11/5	自主参加 (自在園)
	あいなん医療研修会	11/29	保育課長 (城辺保健センター)
	メンタルヘルス・交通安全研修会	1/7	自主参加 (自在園)
	コミュニケーション技法研修	2/4	自主参加 (自在園)
	管理者会議	毎月1回	所長 (自在園)
	町主任保育士会	〃	保育課長 (城辺保育所)
町グループ別保育・調理師会	年4～5回	歳児・職種別に参加 (城辺保育所他)	
福祉教育委員会	年5～6回	所長 (社会福祉協議会)	
県内	防災に関する説明会	6/20	所長 (西予市)
	四国ブロック保育研究大会	7/5～6	保育士 (松山市)
	キャリアアップ研修「乳児保育」	7/26～27	保育士 (松山市)
	愛媛子どもの食物アレルギーシンポジウム	8/5	保育士 (宇和島市)
	キャリアアップ研修「障がい児保育」	9/25～26	保育士 (松山市)
	キャリアアップ研修「食物アレルギー対応」	10/9～10	保育士 (松山市)
	キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策」	11/5～6	保育士 (松山市)
	てんかん講座	11/17	看護師 (西予市)
	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」	12/18	所長・保育士 (松山市)
	キャリアアップ研修「マネジメント」	1/21	保育士 (松山市)
	教育・保育施設長研修会	1/7	所長 (松山市)

5. 平成30年度子育て支援事業実施状況

月	開 放 日	サークル日 (食育指導日)	当月登録人数	利用延べ人数
4月	20回	12回(1)	19名	87名
5月	21回	13回(1)	8名	116名
6月	21回	12回(1)	10名	124名
7月	22回	14回(1)	8名	147名
8月	23回	13回(1)	13名	106名
9月	18回	10回(1)	7名	136名
10月	22回	13回(1)	5名	167名
11月	21回	13回(1)	1名	146名
12月	19回	12回(1)	2名	140名
1月	19回	11回(1)	3名	112名
2月	19回	11回(1)	0名	102名
3月	20回	11回(1)	3名	114名
総合計	245回	145回(12)	79名	1,497名

* 子育て支援実施状況

育児相談	月曜日～金曜日	8:00～17:00
	土曜日	8:00～12:00
園庭開放日	水曜日、金曜日	8:00～17:00
子育てサークル	毎週月曜日午後	12:00～17:00
	毎週火曜日	8:00～13:00
	毎週木曜日	8:00～13:00

- 実施内容
- ・自分の名札をつけ出席表にシールを貼る
 - ・ホール、園庭、廊下、各保育室等好きな所で自由に遊ぶ
 - ・身体測定は自由に行う
 - ・園庭…固定遊具（スイングバイキング、乗り物、砂場、キックボード
ウルトラブリッジ、アンパンマン号等） 夏はプール
 - ・廊下…滑り台
 - ・ホール…滑り台、太鼓橋、乗り物、ままごと、絵本、ベビーハウス、
コンビカー、シーソー、ボールプールなど
 - ・リズム遊び…体操、遊戯、手遊び、各種シアター、人形劇
 - ・読み聞かせ…絵本、紙芝居
 - ・コーナー遊び…シール貼り、折り紙、手先遊び、製作、各種ブロック、積木
 - ・毎月1回…誕生会（誕生カードの配布）をする 手作りおやつを食べる
 - ・年間行事…夕涼み会、運動会、クリスマス会、買い物ごっこ

地域支援活動

- ・御荘夢創造館 みなみっ子（月1回）
- ・内海保健センター げんきっ子（月1回）

6. 平成30年度受託児の状況

年齢別 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数
0歳児	7	7	9	11	13	14	16	17	18	19	19	20	170
1歳児	19	18	19	20	19	19	19	20	20	20	20	19	232
2歳児	22	22	22	23	23	22	22	22	22	22	22	22	266
計	48	47	50	54	55	55	57	59	60	61	61	61	668

総延べ人数 668人

7. 保育時間

開所 午前7時～午後6時

保育標準時間 午前7時～午後6時(11時間) 保育短時間 午前9時～午後5時(9時間)

延長保育は午後6時～7時(月曜日～金曜日)

早朝・居残り児の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
早朝	早朝時登園時間	7:25	7:21	7:08	7:27	7:06	7:17	7:00	7:25	7:25	7:25	7:25	7:25
	延べ人数	153	132	150	115	136	130	132	116	139	138	154	161
	月平均人員	6.4	5.5	5.8	4.6	5.2	5.7	5.1	4.8	6.0	6.0	6.7	6.4
居残り長	最終児降園時間	18:57	18:43	18:59	18:38	19:00	18:56	18:55	18:54	18:55	18:57	18:55	18:31
	延べ人数	342	356	376	317	330	299	379	399	366	329	354	369
	月平均人員	14.3	14.8	14.5	12.7	12.7	13	14.6	16.6	15.9	14.3	15.4	14.8

平成 30 年 度 事 業 報 告 書

	園 行 事 実 施 状 況	母 親 ク ラ ブ 活 動
4月	4日 入園式 進級児 42名 新入児 6名を迎えて 11日 第一回歯科検診(清水ももこ歯科医) 12日 稲や野菜苗の植付 27日 第一回内科健診(岡澤小児科医)	4日 入園式に参加 (保護者等 70名参加) 母親クラブ役員改選 4日 役員会 母親クラブ役員(役)を決める
5月	5日 子どもの日 11日 フリー参観日(午前8時~12時まで) 28日 夏野菜収穫 29日 「劇団ばく」人形劇観賞 さくら組が御荘保育所を訪問する	11日 自由に子どもの園生活を見学する。 (保護者等 55名参加)
6月	1日 カレーパーティー さくら組がカレー作りをする 9日 家族ふれあいの日 家族と一緒にホットケーキ作りをする	9日 家族ふれあいの日 家族親子で遊んだり、ホットケーキ作り 楽しみ一緒に食べる(保護者等 84名参加)
7月	2日 御荘中学生職場体験学習 3名(~6日) 7日 七夕 笹飾りをし、お供え物をしてお祝いする。すいかポンチ作り 9日 城辺中学生職場体験学習 3名(~13日) 21日 夕涼み会 昨年度の卒園児と馬瀬の高齢者、地域子育て支援の子ども達、母子通園の子ども達を招待し、かき氷、そうめん等夜店を出し楽しく過ごす 23日 中高生夏休みボランティア体験 20名(~27日)	21日 夕涼み会 (保護者等 219名参加) 地域の人達や昨年卒園した子ども、おれんじくらぶの人達を招く
8月	2日 フルーツパフェ作り(さくら組) 4日 フリー参観日(午前8時~12時まで) 10日 稲刈り体験(さくら組) 27日 環太平洋短期大学生実習 1名(~9月7日) 30日 おにぎりパーティー	4日 自由に子どもの園生活を見学する (保護者等 55名参加)
9月	1日 夏野菜収穫 5~6日 一日孫 自在園の高齢者と交流する 21日 お好みピザ作り(さくら組) 26日 南宇和高校生インターンシップ 5名(~28日) 29日 運動会	29日 運動会(保護者等 173名参加)
10月	3日 お弁当給食 11日 親子遠足(自在園にて高齢者と交流したり、ゲームをして楽しむ) 16日 魚食教室 19日 第二回歯科検診(清水ももこ歯科医) 23日 第二回内科健診(岡澤小児科医) 24日 お団子作り(さくら組)	11日 親子遠足 自在園(保護者等 63名参加)
11月	5日 祭りごっこ 自在園より高齢者が来所し交流する 12日 クッキー作り(さくら組) 13日 避難・消火訓練 消防署職員を招いて訓練を受けたり、消防車に乗ったり見たりする 14日 フリー参観日・クラスバイキング給食(午前8時~12時まで) 19日 ホットケーキ作り(さくら組)	14日 クラスバイキングの様子を自由に見学する。 (保護者等 49名参加) 23日 自在園地域交流文化祭
12月	1日 災害時引渡し訓練 6日 餅つき お餅つきや餅拾いを楽しむ 7日 お好み焼きクッキング(さくら組) 15日 クリスマス会 職員扮装のサンタクロースが登場したり、歌ったり踊ったりして楽しむ 16日 地域子育て支援 クリスマス会 地域の子供達が集まりクリスマス会を楽しむ	1日 保育所から連絡を受けて子どもを迎えに来る(保護者等 31名参加) 6日 餅つき(保護者等 12名参加) 14日 クリスマス会バザー直段付(役員一同) 15日 クリスマス会、バザー即売会 (保護者等 86名参加)
1月	18日 不審者対応訓練・避難訓練(愛南警察署) 23日 フリー参観日・お買い物ごっこ(午前8時~12時まで) 園児が保育士と一緒に売ったり買ったりして楽しむ 24日 地域子育て支援(どんぐりの会) お買い物ごっこ	23日 子ども達のお買いものごっこの様子を見学する(保護者 50名参加)
2月	4日 節分(豆まき) 7日 地域子育て支援 親子クッキング(ホットケーキ作り) 16日 親子給食会 26日 サンドイッチ作り(さくら組)	16日 親子給食会(保護者等 69名参加) 16日 役員会
3月	2日 フリー参観日(午前8時~12時) 4日 ひなまつり 8日 バイキング給食(園全体) 9日 新入児体験入園(平成31年度入所児) 19日 お弁当給食(さくら組) 29日 卒園式、生活発表会	2日 自由に子どもの園生活を見学する (保護者等 48名参加) 29日 卒園式、生活発表会 (保護者等 113名参加)
毎月行事	・誕生会 ・避難訓練 ・消火訓練 ・身体測定	

通園（デイサービス）事業 おれんじくらぶ

平成 30 年度事業報告書

30年度の契約人数は、4月1日時点で放課後等デイサービス（小学生以上）32名と児童発達支援（幼児）21名の合計53名。31年3月末時点では、放課後等デイサービス25名、児童発達支援24名の合計49名でした。49名のうち、愛南町外より、宿毛市から4名、宇和島市から2名の利用がありました。

1. 療育の基本

児童発達支援の基本である日常生活における基本的動作を習得すること、また集団生活に適応することができるように、その置かれている環境に応じて、効果的な指導及び訓練を心がけています。

2. 実践内容

- ① 一人ひとりの実態を把握し、保護者の希望やその子どもさんの将来像をイメージしながら個別支援計画を作成し、6カ月ごと（内容の変更等があるときにはその都度）に見直し、話し合いを持っています。
- ② その子に適した保育所・幼稚園への入園、あるいは教育機関への入学を目指し支援を続けます。保護者とスタッフが学びあい、育ち合う姿勢を持ち、幅広く子どもの発達を支援しています。
- ③ マッサージ、ミュージックケア、感覚統合遊び等で保護者と一緒にスキンシップやふれあい遊びを通して楽しさを共有しています。親子のつながりを深め、人への関心を育てます。
- ④ サーキット遊び（いろいろな体育遊具を使って）身体を動かすことで、バランス感覚や持久力、筋力、スピードといった身体の協応性の発達を促します。
- ⑤ 手や指を使った遊び（おはじき入れ・ペグ挿し・紐通し・パズル他）手先の巧緻性を高め、知力を伸ばします。
- ⑥ 小集団でゲームを楽しみながら、順番待ちをしたり、交代することを覚え、ルールや役割の理解ができ協調性が育ち協力関係ができるように支援しています。
- ⑦ 認知遊び（マッチング・カードフラッシュ・文字学習・数量 他）繰り返しの学習で認知面（知覚・記憶・思考）や言語面・心理面の発達が促進されるように支援しています。
- ⑧ 将来の余暇活動に繋がる絵画や工作、裁縫、スポーツの経験を取り入れたり、掃除、洗濯、買い物などの日常生活を送るための活動を援助します。

⑨プールや児童館、コンビニやスーパー等地域の施設を利用する機会を持ったり、地域行事への参加を促すことで、地域での暮らしを支援していきます。

3. 個別療育・集団療育

児童発達支援については、曜日によって個別療育と集団療育の実施をしておりますが、保護者の就労や家庭の事情、他の療育機関の利用などにより送迎可能な時に利用ができたという状況でした。都合がつかず利用できないことの多いケースもあり、今後の取り組みとして保育所等訪問という事業について検討が必要です。

放課後等デイサービスについては、これまでと同様に1時間単位での個別療育の実施に加え、30年度より土曜日に小学生を対象に集団活動を日課に取り入れられました。1時間の個別療育に対し、約4時間他の利用児との共有の時間の中で遊びや食事をし、時には外出や買い物などの体験をしました。マンツーマンでの療育のメリットもありますが、長い時間のかかわりで見えてくるものもあり、今後も保護者のニーズとすり合わせながら、内容について検討していく必要があると感じています。

4. 療育水泳（隔週でコーチにより指導）

対象は小学生以上のため、希望者は学校の授業を一時欠席し参加します。発達援助・体力増進・機能訓練・他を目的としていますが、発達に合わせたねらいを個々に設定し、コーチの指導を受けながらそれぞれの能力に合わせて取り組んでいます。又、30年度はカヌー体験を実施させていただきました。日常できない体験をさせていただけることは子どもたちの挑戦しようとする気持ちや達成感を引き出すことができ、とても良い機会をいただきました。

5. 親子クッキング・高校生クッキング

回数を増やし、年間を通して平城公民館の調理室をお借りすることで、子どもたちが場所や器具に慣れるようにしました。毎年継続して参加されている子どもたちは上達が見られます。小学生については、保護者とともに作る事の楽しさと食べることの喜びを感じることができ、中学生については自分で手順を把握しながら完成させる達成感を得ることができました。出来ないことは、手伝ってもらうというスキルも身につけていっています。

6. 園内研修・講演会等

①療育支援事業として南愛媛療育センターの心理士、言語聴覚士、相談支援専門員により、発達検査や療育について、地域連携についてなどをテーマに勉強会をさせていただきました。

②発達や療育について専門的なアドバイスをしていただくことと啓発活動を目的として、おれんじくらぶスタッフ、保護者、学校や保育所、他関係機関を対象とした講演会や研修会を開催しました。講師として愛媛大学教育学部 吉松 靖文先生には年3回の講演会、あじの里生活支援センター センター長 草原 比呂志先生には、グループワークによる研修会を年2回お願いいたしました。私たち支援者（療育、教育、保育）と保護者が共に学びの機会を得ることができています。

7. その他の療育活動と保護者会との協同活動、4 法人の取り組み

リハビリ

理学療法士による機能訓練を月2回（放課後等デイサービス 1 回、児童発達支援1回）実施しておりますが、放課後等デイサービスについては高等部の児童が以前からの利用を継続、児童発達支援については利用希望はあるものの保護者の都合等により利用の継続が難しい状況でした。

支援会議・連絡会等

関係機関との支援会議や連絡会を行い、情報交換やケース検討などに取り組んでいます。又、愛南町の事業として実施してきた子育て支援講座も継続し、10月には報告会としてDEあい21において関係機関を対象に研修会が開催され、おれんじくらぶとして発表の機会をいただきました。

畑作り・デイキャンプ・クリスマス会

畑をお借りして、6月に芋の苗植え、10月に収穫を体験させていただきました。収穫後は簡単なおやつ作りなども実施しました。

デイキャンプは、29年度に続き山出キャンプ場に出かけることを予定しておりましたが、天候不良のため、僧都ふれあい交流館にてミュージックケアやゲームなどのおたのしみ会を実施しました。保護者さんは、地域の中でこういった場所もあるのかと喜ばれており、子どもたちは日常にはない場所と活動を経験することができました。

クリスマス会では、例年のように中高生やオカリナグループのボランティアさんの協力、特に30年度はおれんじくらぶを利用してきた宇和特別支援学校の高等部生徒がボランティアとして活躍していただき、賑やかに実施することができました。

地域活動について

自在園文化祭やいちごの里のいちご祭、城辺商店街の元気市に保護者活動として参加させていただきました。より地域の方々とも触れ合え、活躍できる姿を認めてもらえる機会になりました。

又、療育の中では、地域の資源（コンビニやスーパー、弁当店、公園、観光施設など）を繰り返し利用することで、地域の方の理解を得られたり、できないことを手伝ってもらえたりする機会が増えてきました。この活動を実施するためには、公用車を利用したの車移動の機会も増えていきます。今後も必要な活動であり、安全面には十分な配慮をし実施していきたいと考えます。

4 法人の取り組み

4法人では、夏休みボランティアが企画され、参加していただいた人数は決して多くはありませんでしたが、おれんじくらぶの日常の療育をいっしょに楽しんでもらうことにより、お互いの「しあわせ」の確認やおれんじくらぶが子どもたちにとってどんなところかという理解が子どもたちの中で進んだのではないかと思います。

平成30年度通園（デイサービス）事業 おれんじくらぶ 事業報告

市町別利用状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

支援内容	愛南町		宿毛市		宇和島市		合計
	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	
4月19回	52	29	6	0	0	2	89
5月20回	46	33	7	0	0	4	90
6月22回	49	38	6	0	0	4	97
7月21回	47	35	4	0	0	3	89
8月21回	49	34	5	0	0	5	93
9月19回	45	32	8	0	0	3	88
10月22回	62	52	9	0	0	4	127
11月19回	52	48	6	0	0	8	114
12月21回	51	38	8	0	0	6	103
1月19回	52	45	8	0	0	5	110
2月19回	54	34	7	0	0	9	104
3月22回	58	47	8	0	0	3	116
合計	617	465	82	0	0	56	1220

通園（デイサービス）事業実施状況

*講演会（3回）、グループワーク（2回）を実施。

*南愛媛療育センター 勉強会とケース検討会（年6回）実施。

*理学療法士によるリハビリを毎月2回実施。（資料-1）

*火、金、グループ療育。月、水、土、個別療育を実施。（木曜日休み）（資料-2）

*スイミング療育毎週月曜日（資料-3） クッキング（年6回）

*スタッフによるカンファレンスを実施。

*外来相談随時実施

*子育て支援講座（年5回）

年間行事

☆4月 保護者会役員会	子育て支援講座
★5月 南愛媛療育センター心理司と勉強会 吉松先生講演会 親子クッキング	★11月 南愛媛療育センター・心理司勉強会 自在園文化祭・バザー参加
☆6月 子育て支援講座 中高生クッキング 芋さし 草原先生研修会	☆12月 草原先生研修会
★7月 子育て支援講座 夏休みボランティア 南愛媛療育センター・心理司勉強会 親子クッキング 夕涼み会 デイキャンプ カヌー体験教室	★1月 南愛媛療育センター・心理司勉強会 吉松先生講演会 親子クッキング
☆8月 子育て支援講座 夏休みボランティア	☆2月 子育て支援講座
★9月 南愛媛療育センター・心理司勉強会 親子クッキング 高校生クッキング	★3月 親子クッキング 文集作り 元気市バザー 南愛媛療育センター・心理司勉強会
☆10月 芋ほり いちご祭り・バザー参加	

※その他、各保育所、学校関係、保健師等と連携（見学や連絡会）を取りながら、勉強や研修を重ね、より良い方向を見つける努力を重ねています。また、随時外来相談を受付、保護者の方たちに寄り添いながら、改善に向けたより良い方法を考えています。

資料一

リハビリ利用状況（児童発達支援一2名・放課後等デイサービス一2名利用）

実施回数	愛南町	宿毛市	宇和島市	合計
4月 7日・17日	2	0	0	2
5月 12日・22日	2	0	0	3
6月 2日・19日	2	0	0	3
7月 3日・21日	2	0	0	3
8月 4日・21日	1	0	0	2
9月 8日・18日	2	0	0	2
10月 6日・16日	2	0	0	4
11月10日・20日	4	0	0	2
12月 1日・25日	3	0	0	3
1月 5日・15日	3	0	0	2
2月 2日・19日	3	0	0	2
3月 9日・19日	2	0	0	3
合計	28	0	0	31

資料二

療育日課

	月	火	水	木	金	土
9:00～11:30	スイミング 11:00～12:00	ひよこ	個別支援 (未就学児)	休業日	ひよこ	個別支援
12:00～13:00	昼 食				昼 食	
13:00～14:00	午 後 準 備				午 後 準 備	
14:00～17:00	個別支援	うさぎ (年中年長)	個別支援		個別支援	個別支援
17:00～17:30		カンファレンス			カンファレンス	

※月・土曜日はお弁当持参可

※就学児は基本的には母子分離で療育支援（困難な場合は保護者参加もあり）

※スイミングは状況によって保護者の見守りもしくは参加による支援

資料三

スイミング利用状況

月	日	男(人)	女(人)	合計
4月	16日・23日	2	2	4
5月	7日・14日・21日・28日	4	3	7
6月	4日・11日・18日・25日	3	3	6
7月	2日・9日・23日・30日	0	7	7
8月	6日・13日・20日・27日	0	6	6
9月	10日	1	0	1
10月	1日・15日・22日・29日	6	6	12
11月	5日・12日・19日・26日	5	5	10
12月	3日・10日・17日	3	1	4
1月	7日・21日・28日	4	5	9
2月	4日・18日・25日	3	4	7
3月	4日・11日・18日・26日	5	5	10
合計	39日	36	47	83

平成30年度の研修会・勉強会参加状況

	会議名	実施回数及び月日	参加者
園 内 研 修	南愛媛療育センター療育支援事業 (心理司・言語聴覚士・相談支援専門員による 講話とケース検討会)	5月10日・7月12日・9月13日・ 11月8日・1月26日・3月14日 (年6回)	全員参加
	カンファレンス	火曜日または、金曜日	
	職員会議	毎月	
	草原先生による研修会	6月30日・12月9日	
	吉松先生の講演会(勉強会・相談会)	5月13日・11月18日・1月27日	
	虐待に関する勉強会	4月18日	
	自在園職員研修会	11月5日・2月4日	
	愛南町療育連絡会	12月10日	管理者
地 域	愛南町教育支援委員会 愛南町特別支援連携協議会	4月25日(欠席)・8月29日・ 11月28日・2月27日(年4回) 1月30日(年1)	管理者(愛南町役場3階)
	愛南町立小学校教育支援会議又は、 保育所見学と連絡会	必要に応じて	管理者/保育士(各学校・保育所)
	要フォロー児事例検討会	3月14日	保育士(城辺保健センター)
	とまとくらぶ	5月31日・7月26日・9月27日・ 11月29日・1月31日・3月7日	保育士(城辺保健センター)
	自立支援協議会全体会 自立支援協議会(子ども部会)	3月13日(年1回) 7月4日・8月27日・ 11月19日・2月13日(年4回)	管理者(愛南町役場) 保育士(愛南町役場)
	子育て支援講座及び 発達障がいのある子どもの家族への支援研修会	6月10日・7月1日・8月5日・ 10月14日・2月3日(全5回) 10月8日	管理者/保育士(保健センター) DEあい21ホール
	愛南町立各学校行事・参観日他参加	年間を通じて	自主参加
県 内	県発達支援通園連絡協議会	6月1日	管理者(松山市)
	愛媛県発達支援職員研修会	11月9日・2月3日	保育士(松山市等)
	防災に関する社会福祉施設管理者向け研修会	6月21日	管理者(西予市)
	自閉症スペクトラム研修	8月18日・2月16日	保育士(今治市)
	くすみ園セミナー	10月28日	保育士(松山市)
	通園幼児関係者連絡会	6月25日・11月20日	保育士(宇和島市)